知識コンテンツ作成ツール「賢人具（Kenjing）」
取扱説明書

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

目次

1. お読みください 4

2. インストール 5

3. ライセンス認証 7

3.1. 認証 7
3.2. 認証の解除 9

4. ワークスペースとコンテンツの準備 11

4.1. ワークスペースの設定 11
4.1.1. ワークスペースとは？ 11
4.1.2. 操作の手順 11
4.2. コンテンツの設定 12
4.2.1. コンテンツとは？ 12
4.2.2. 操作の手順 12

5. 演出について 13

5.1. 演出とは？ 13
5.2. 演出の種類 13
5.2.1. ペン 13
5.2.2. 文字 14
5.2.3. 吹出し 15
5.2.4. スタンプ 16
5.2.5. 文章 17
5.2.6. 図形 19
5.3. その他の機能 20
5.3.1. 画面クリア 20
5.3.2. ひとつ戻す 20
5.3.3. 選択する 20

6. 収録の設定 21

6.1. 収録設定 21
6.2. 詳細設定 23
6.3. ホットキー設定 25

7. 画面収録(画面キャプチャ) 27

7.1. 画面収録とは？ 27
7.2. 画面収録の操作方法 27
7.3. 画面収録時の演出の方法 28
7.4. 画面収録の操作手順の一例 28

8. 動画収録 29

8.1. 動画収録の方式の種類について 29
8.1.1. 実演収録方式 29
8.1.2. ビデオ取り込み方式 29
8.2. 実演収録方式について 29
8.2.1. 動画収録とは？ 29
8.2.2. 動画収録時のポイント 30
8.3. 動画収録時の下準備 30
8.4. 実演収録方式の方法 32

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

8.5. 動画収録を実演収録方式で行う操作手順の一例 34
8.6. ビデオ取り込み方式の方法 35

9. コンテンツの編集 38

9.1. 基本的な編集ルール 38
9.1.1. シークバー(黒色)操作のルール 38
9.1.2. 始点バー(赤色)、終点バー(赤色)操作のルール 39
9.1.3. 追加のルール 40
9.1.4. 削除のルール 41
9.1.5. 変更のルール 42
9.1.6. 移動(演出の表示開始と終了時間)のルール 43
9.1.7. 移動(位置の移動)のルール 44
9.1.8. 設定反映のルール 44
9.2. 一時停止の編集ルール 45
9.2.1. 追加 45
9.2.2. 削除 46
9.3. 音声の編集ルール 47
9.3.1. 追加 47
9.3.2. 削除 48
9.4. ペンの編集ルール 49
9.4.1. 追加 49
9.4.2. 削除 49
9.5. 分割のルール 50
9.6. 部分削除のルール 51
9.7. シークエンス(場面)の編集ルール 52
9.7.1. 追加 52
9.7.2. 削除 53
9.7.3. 移動 54

作成したコンテンツのプレビュー 55

10. 学習管理システム「学道(GAKUDO)」へのアップロード 56

10.1. 学習管理システム「学道(GAKUDO)」で出来ること 56
10.2. 操作の手順 56

11. 作成したコンテンツを動画変換 57

11.1. 操作の手順 57
11.2. 設定について 58
11.3. 必要とされるパソコンの性能 58

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

1. お読みください

≪ご使用にあたり≫
本書に記載の情報および知識コンテンツ作成ツール「Kenjing(賢人具)」に関連するサービスを予告無く変更する場合があります。
本書はその目的や形態を問わず、株式会社ベネスの書面による使用許諾がある場合を除き、複製または譲渡をすることを禁じます。

≪動作環境≫
Windows XP、Windows Vista、Windows 7
Flash Player バージョン 10 以降

≪著作権および免責事項≫
本ソフトウェアを導入、使用したことによって生じたすべての障害・損害・不具合等に関しては、
株式会社ベネスおよび株式会社ベネスが所属するいかなる団体・組織とも、一切の責任を負いません。
各自の責任においてご使用ください。

知識コンテンツ作成ツール「Kenjing(賢人具)」は株式会社ベネスの商標です。
Microsoft、Windowsは、米国マイクロソフト社の登録商標です。
その他、記載されている会社名・製品名などは、各メーカーの登録商標または商標です

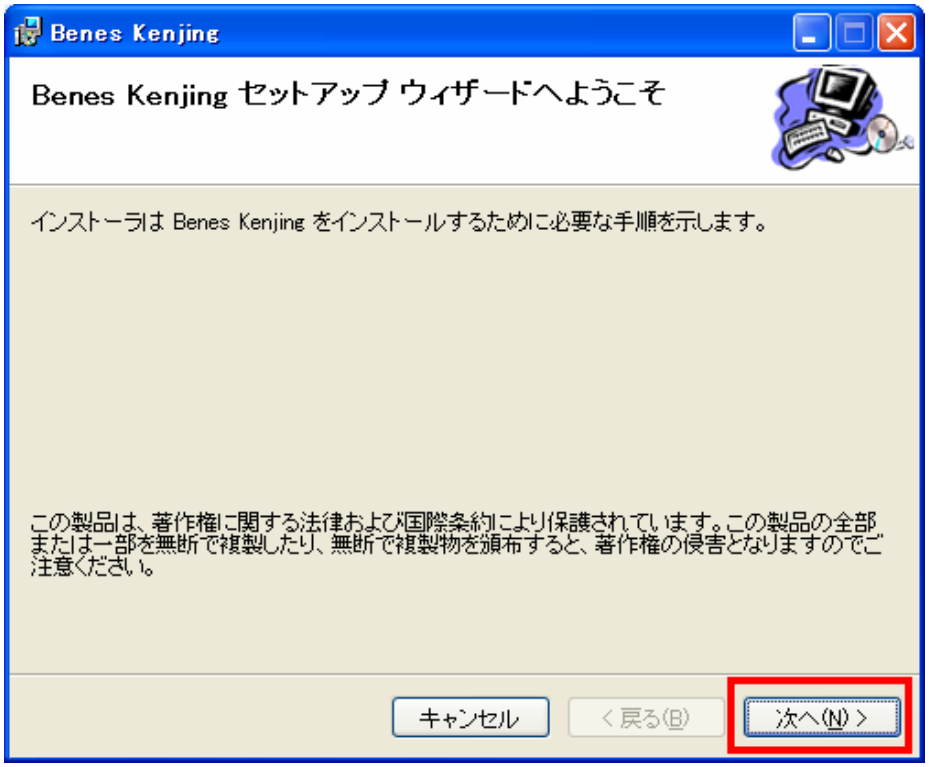
≪お問い合わせ≫
株式会社ベネス
〒327-0806 栃木県佐野市犬伏上町 1886-6
TEL 0283-21-8723
MAIL info@benes.co.jp

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

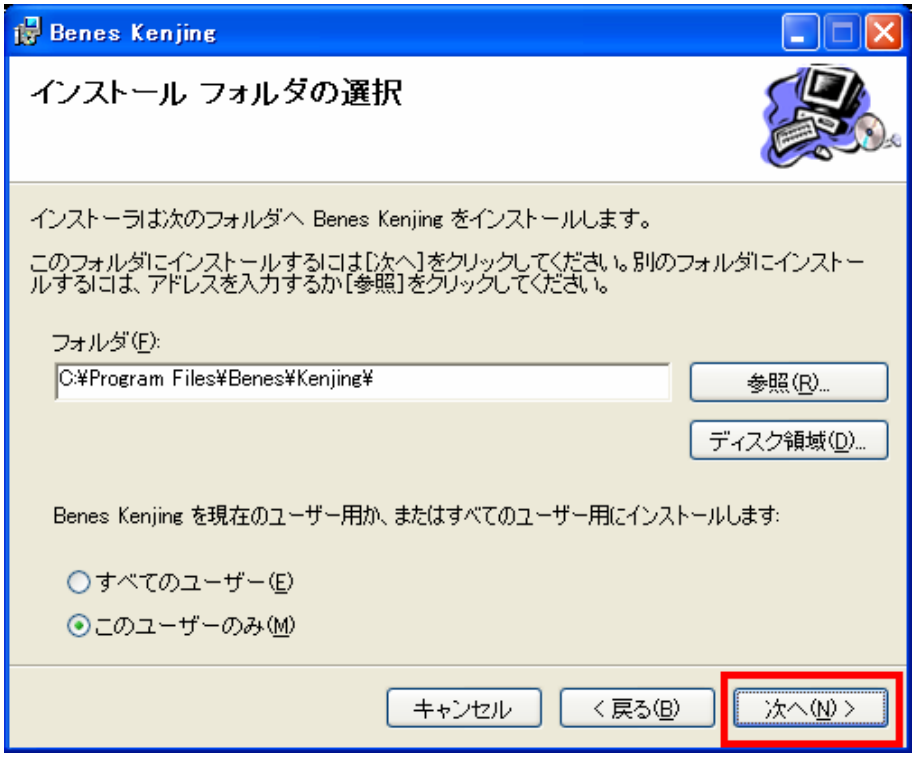
2. インストール

①Kenjingインストールフォルダ内の setup.exe をダブルクリックしてセットアップウィザードを開きます。

②「次へ」を選択します。

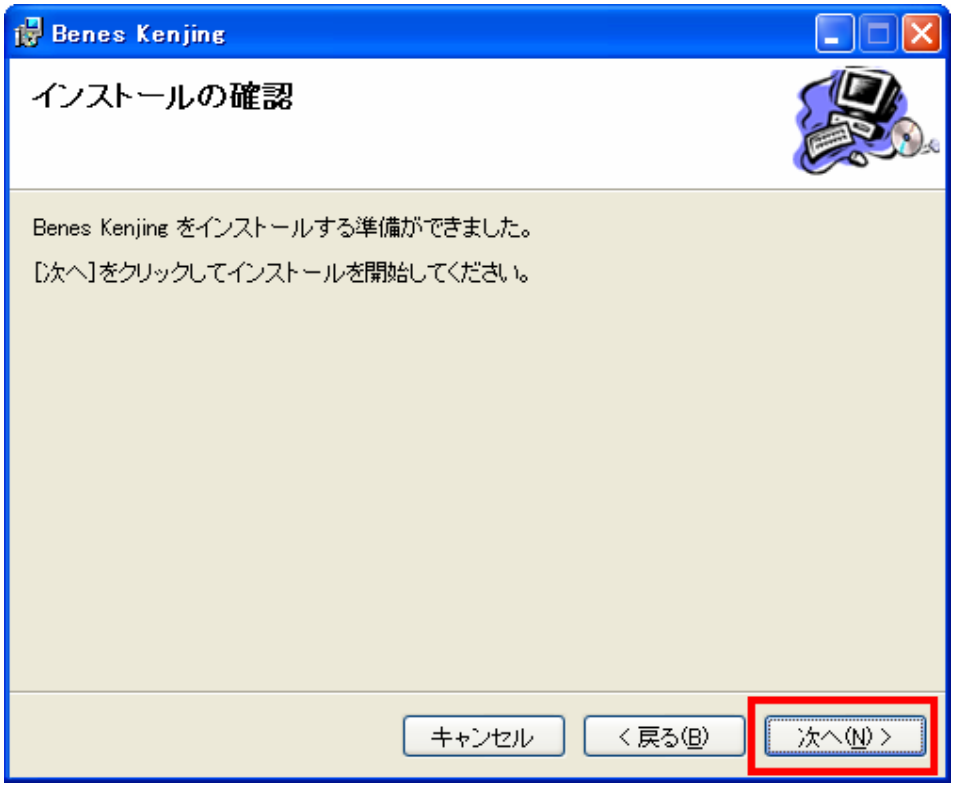


③インストールするフォルダを確認して「次へ」を選択します。

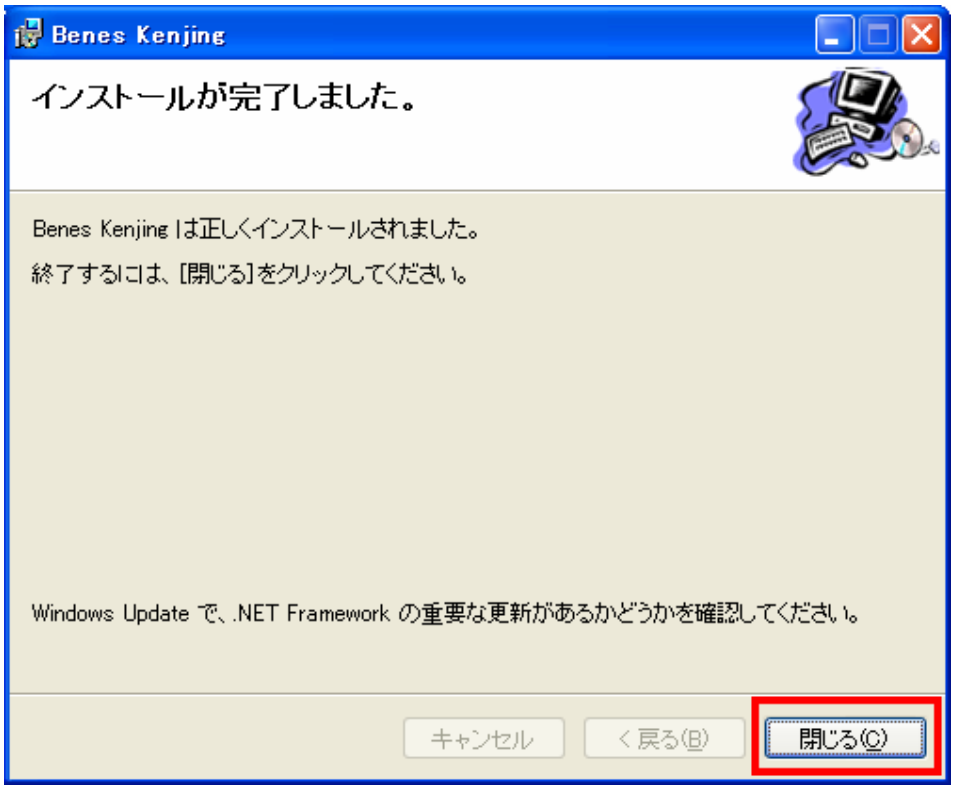


Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

④インストール確認でよければ「次へ」を選択してインストールを開始します。



⑤インストールが完了したら閉じるボタンを押します。

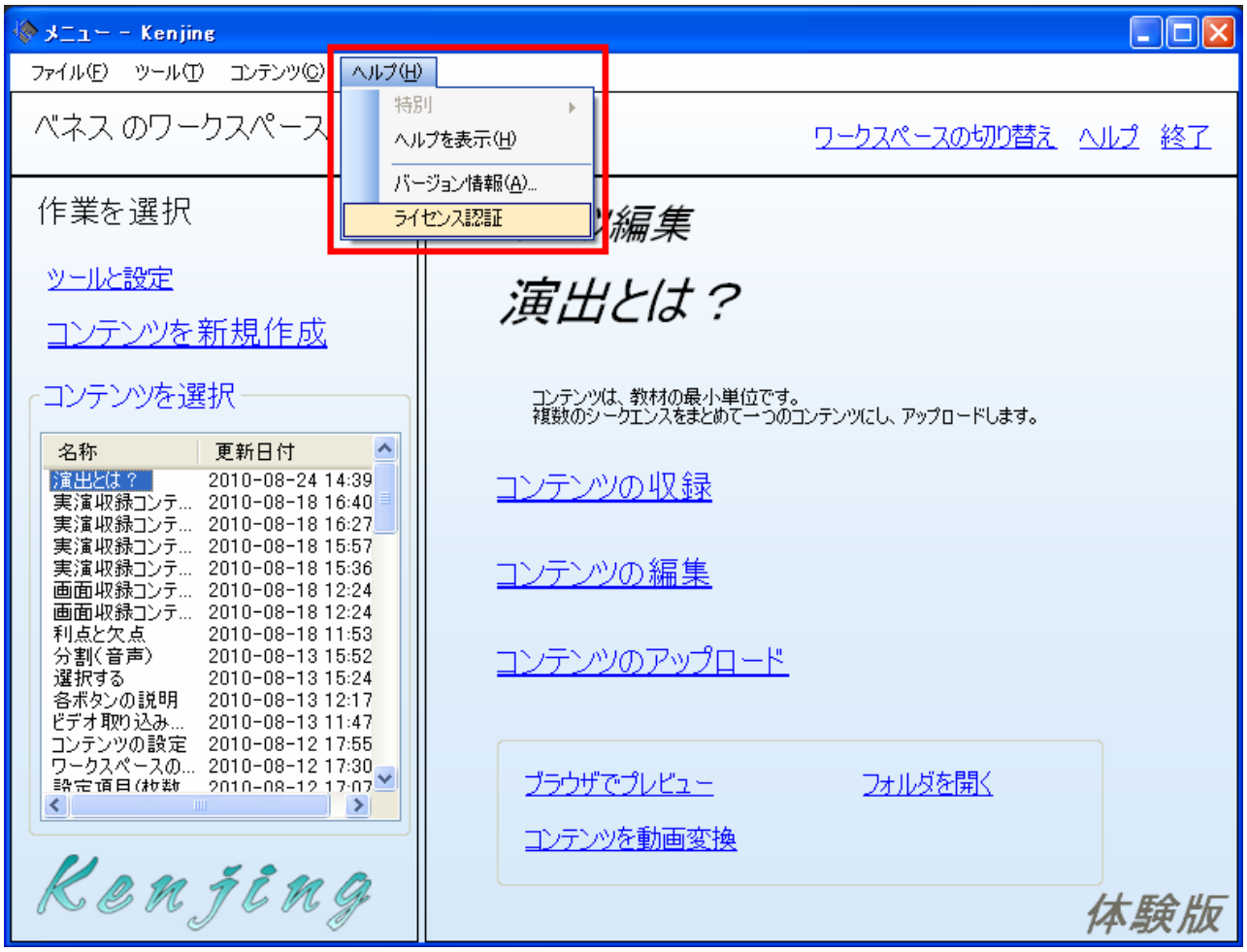


Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

3. ライセンス認証

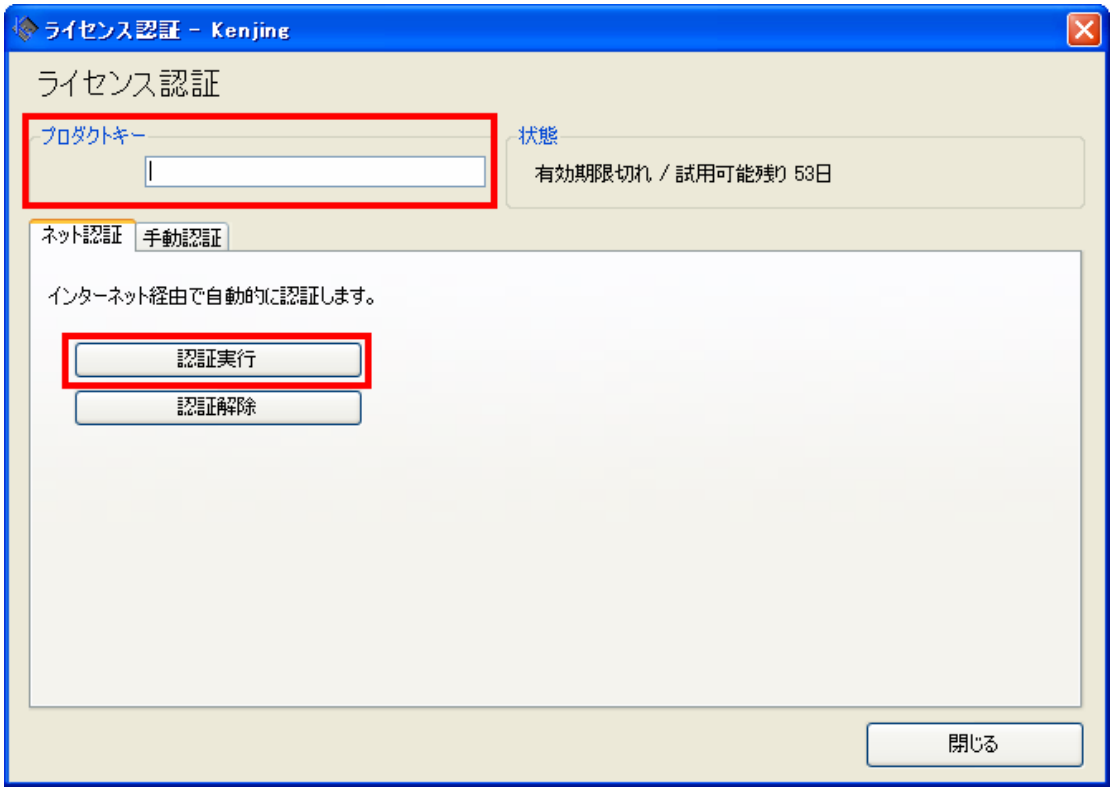
3.1. 認証

①メニュー画面のヘルプから、「ライセンス認証」を選択します。

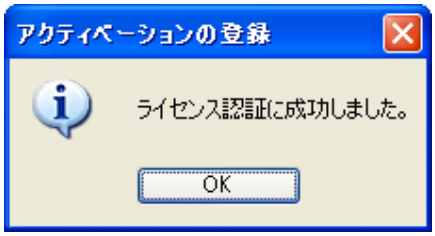


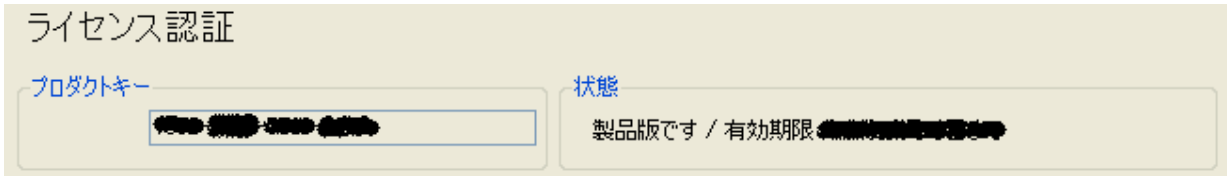
Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

②プロダクトキーを入力して認証実行ボタン 認証実行 を押してください。



③正しく入力されると、ライセンス認証され、製品版となります。

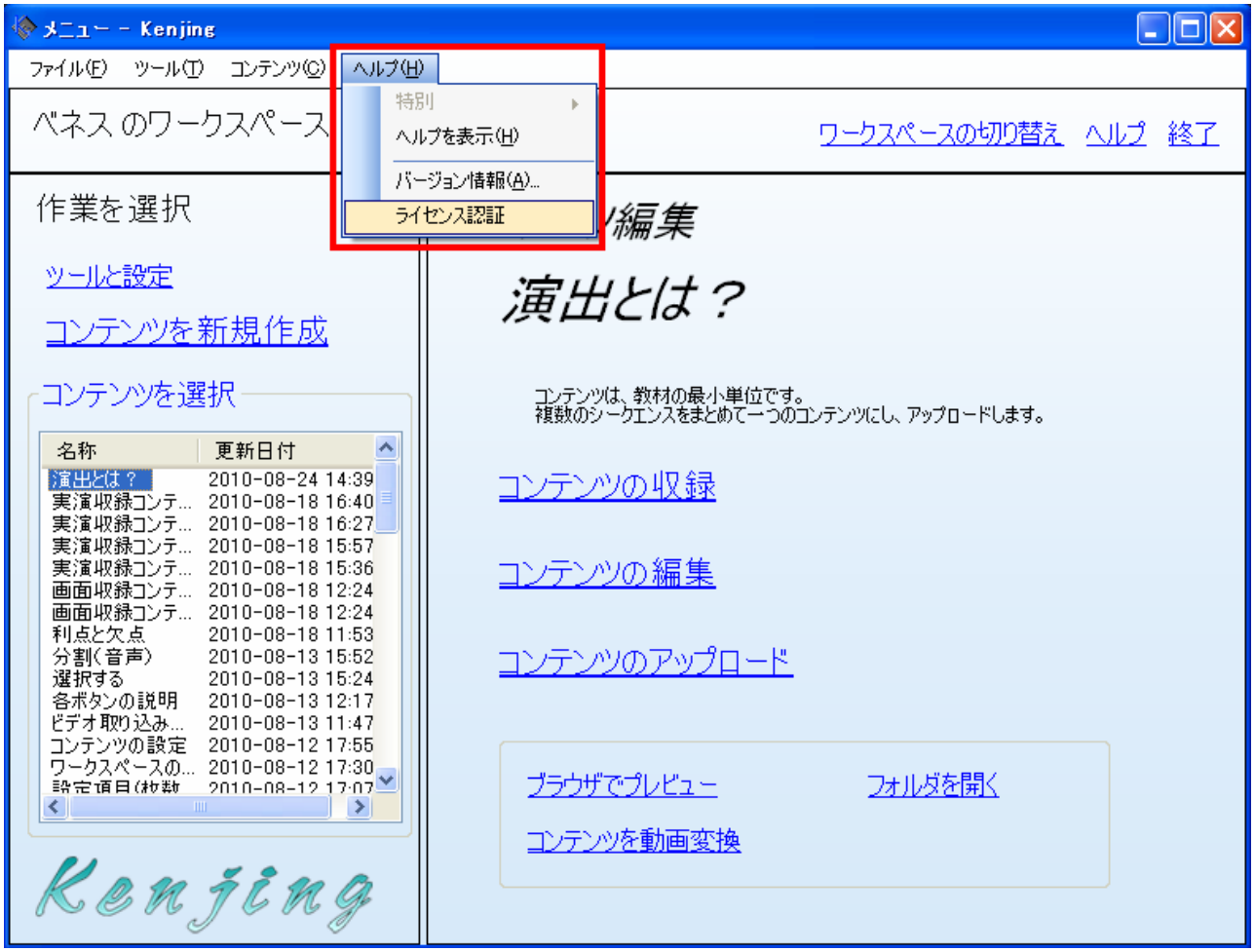




Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

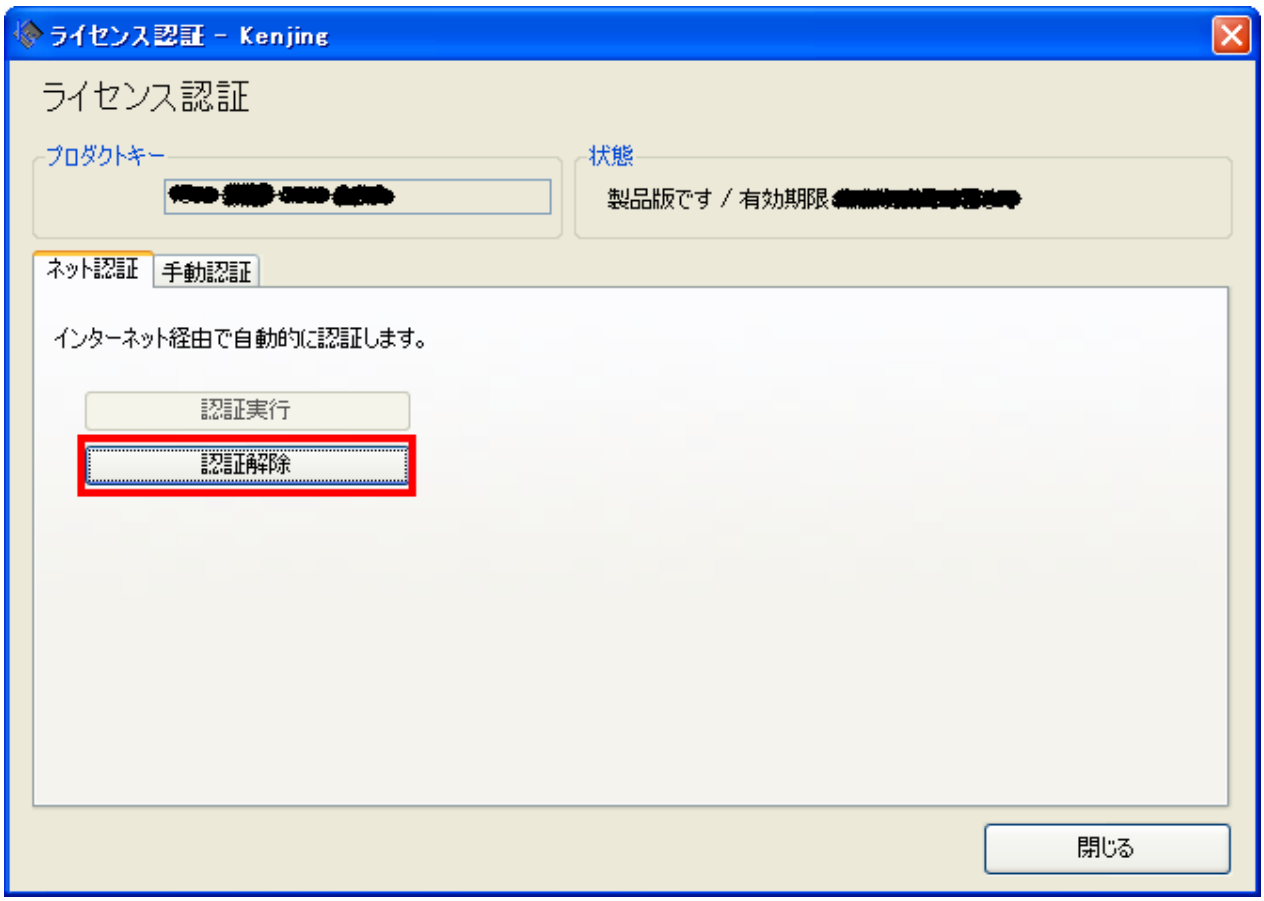
3.2. 認証の解除

①メニュー画面のヘルプから、「ライセンス認証」を選択します。

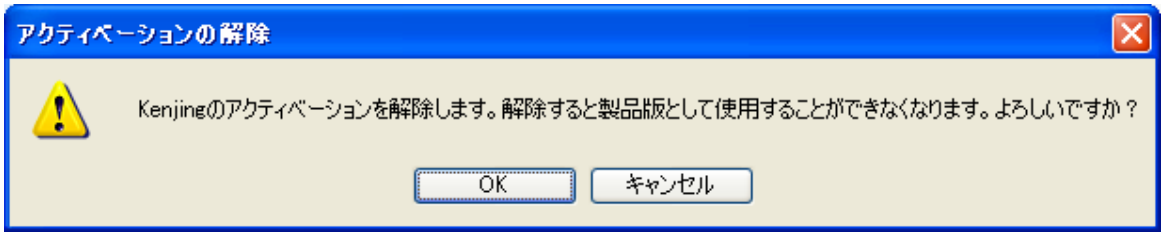


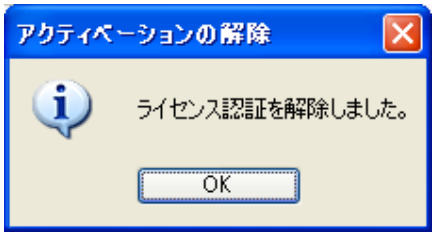
Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

②認証解除ボタン 認証解除 を押してください。



③「ＯＫ」ボタンを押すと解除されます。





Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

4. ワークスペースとコンテンツの準備

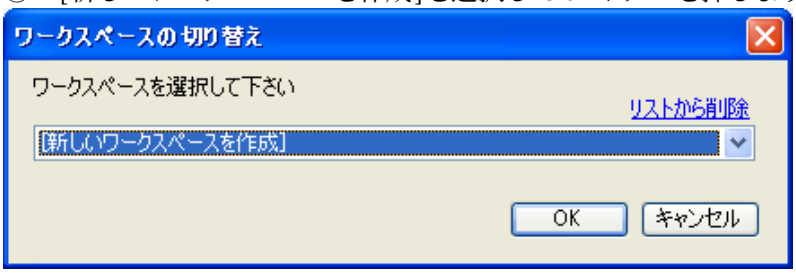
4.1. ワークスペースの設定

4.1.1. ワークスペースとは？

各自の作業場を意味します。
複数の方で作業する時、各々が作成したコンテンツを管理する為に担当者の名前や部署ごとにワークスペースを作成します。
これにより管理が容易になります。

4.1.2. 操作の手順

① [新しいワークスペースを作成]を選択して OK ボタンを押します。



② 「新しいフォルダの作成」から名称を設定して OK ボタンを押します。

※ ワークスペースを変更したい場合は、メニュー画面の「ワークスペースの切り替え」から変更して下さい。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

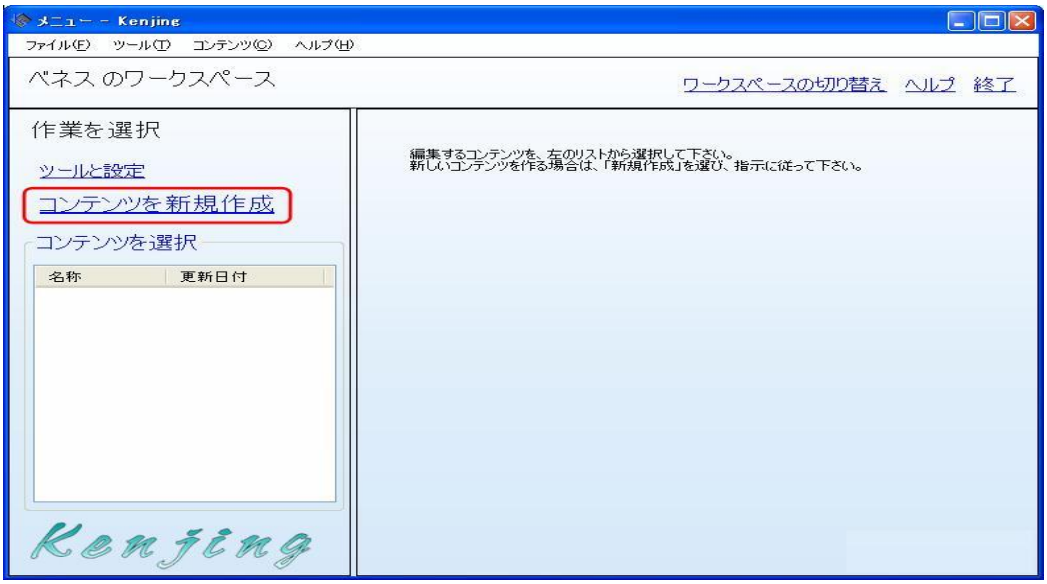
4.2. コンテンツの設定

4.2.1. コンテンツとは？

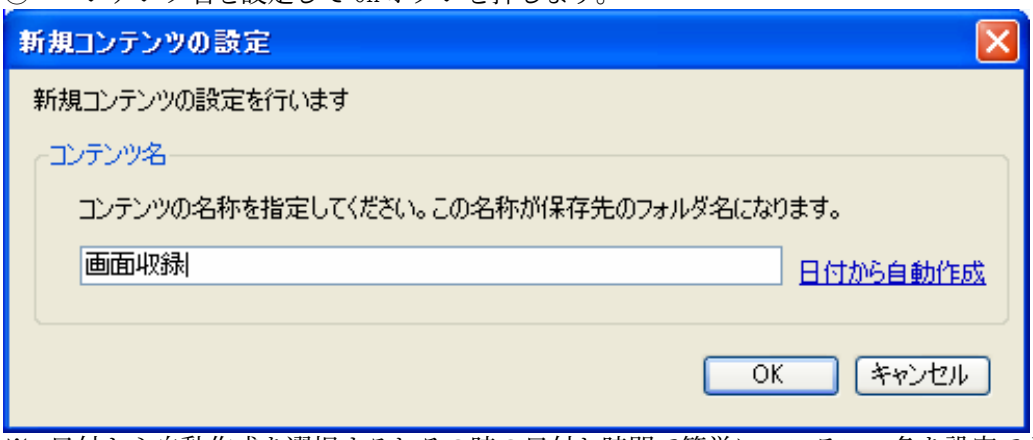
パソコン画面キャプチャや動画などの複数の場面(場面の単位はシークエンスと呼びます)のひとつのまとまりです。

4.2.2. 操作の手順

① 「コンテンツを新規作成」を選択します。



② コンテンツ名を設定して OK ボタンを押します。



※ 日付から自動作成を選択するとその時の日付と時間で簡単にコンテンツ名を設定できます。
これによりコンテンツ名の入力を省略できます(後からコンテンツ名を変更できます)。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

5. 演出について

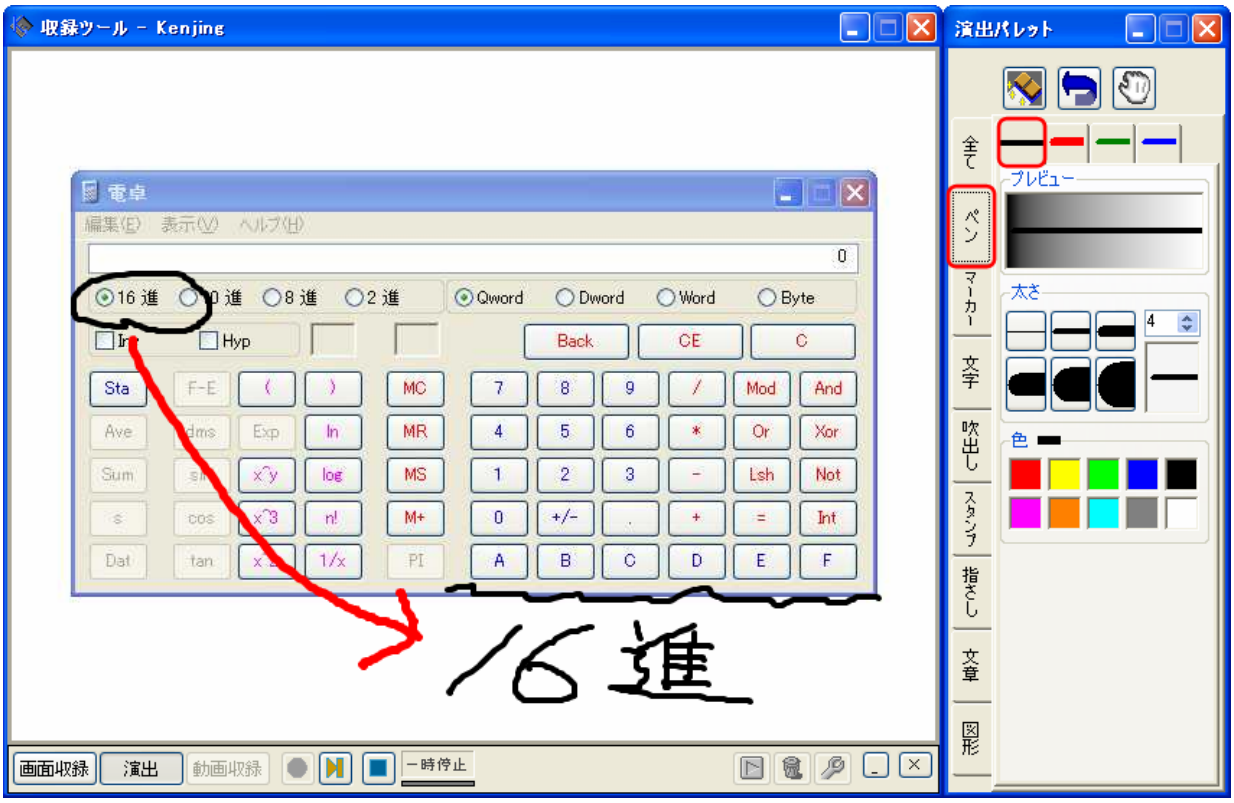
5.1. 演出とは？

文字やナレーションを使って操作や重要な場面に対して説明したりする時の行為を、パソコン上で行う機能です。

5.2. 演出の種類

5.2.1. ペン

・画面上にフリーハンドの線や手書きの文字を書けます。
・線の太さと色を変更できます。
※「ペン」の下にある「マーカー」を選択すると透過した線や文字が書けます。



Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

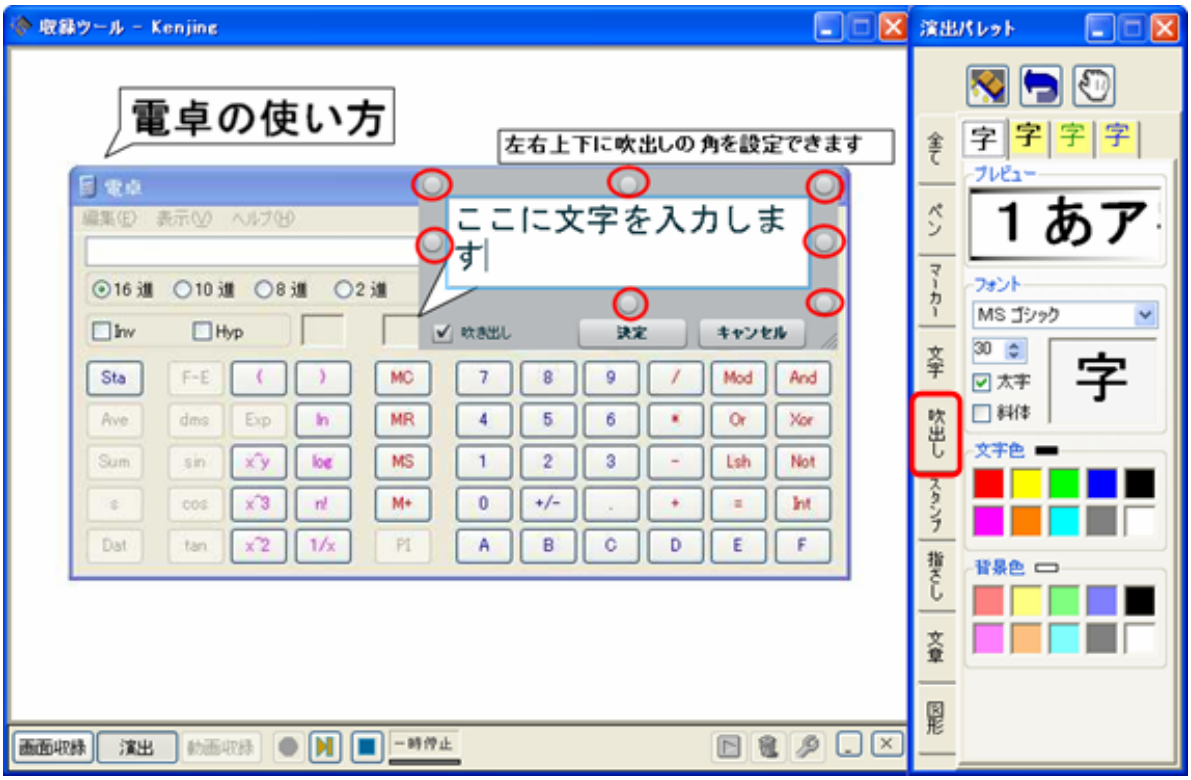
5.2.2. 文字

・キーボードから文字を入力します
・フォント、線の太さ、太字、斜体、文字色を変更できます。
・画面上で左クリックすると、入力ボックスが表示されます。
・入力ボックス内で「Enter キー」を押すと改行されます。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

5.2.3. 吹出し

・キーボードから文字を入力します
・フォント、線の太さ、太字、斜体、文字色、背景色を変更できます。
・画面上で左クリックすると、入力ボックスが表示されます。
・入力ボックス内で「Enter キー」を押すと改行されます。
※入力ボックスの吹出しチェックを外すと角が無くなり付箋として使用できます。



Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

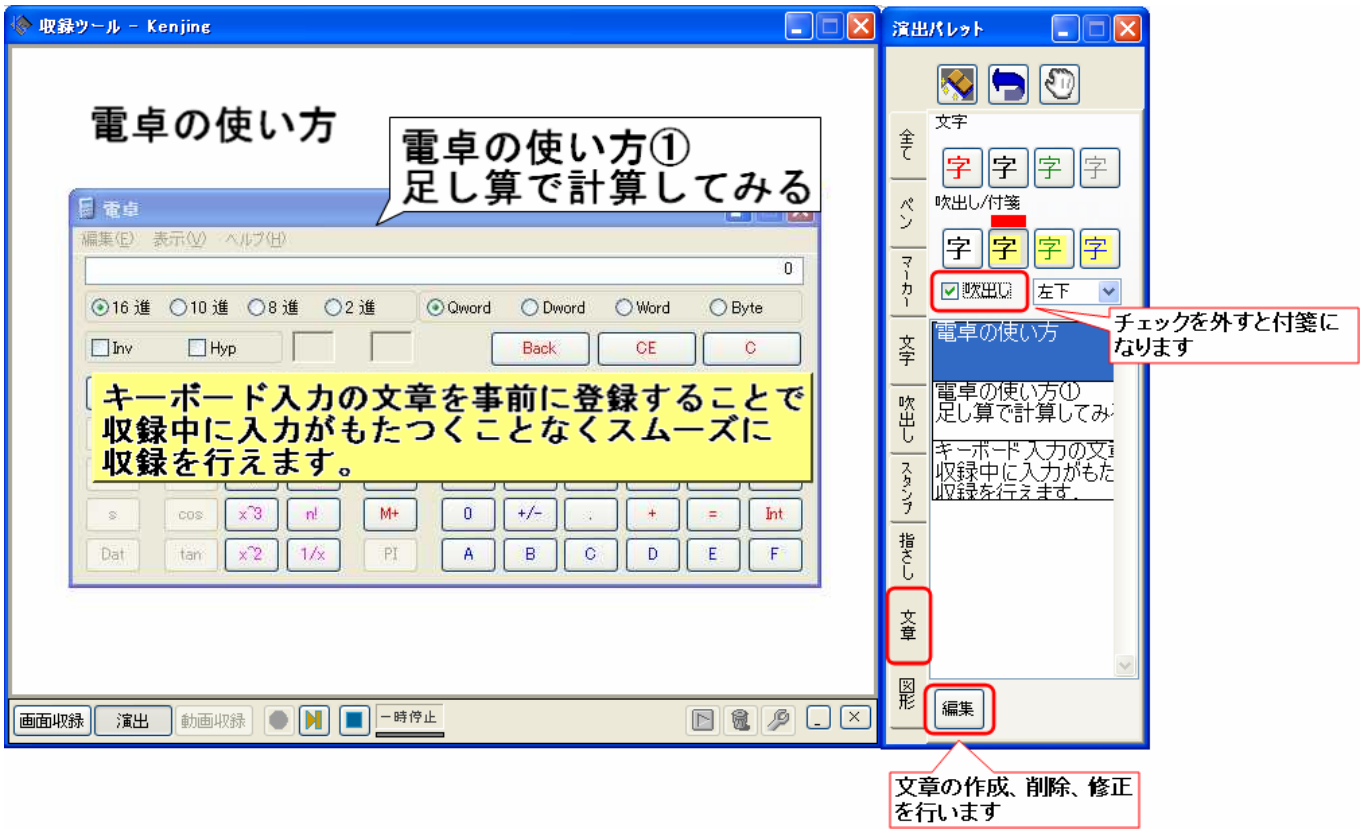
5.2.4. スタンプ

・用意した画像(PNG、GIF、JPG ファイル)をスタンプとして貼り付けます。
・スタンプを選択して画面上で左クリックすると貼り付けられます。
※「スタンプ」の下の「指差し」を選択すると例えば矢印の画像をレーザポインタのように動かしながら指し示すように使用できます。

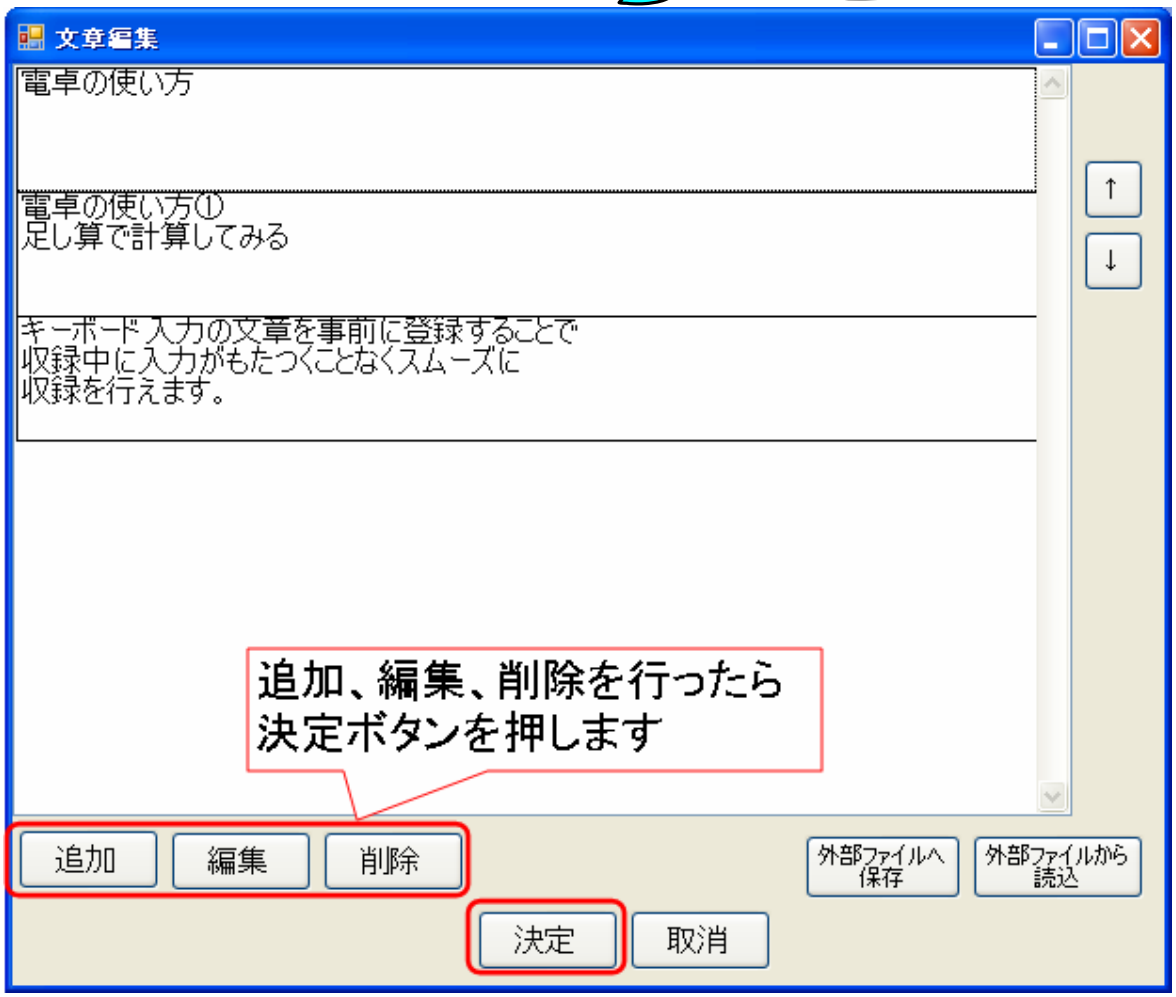
Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

5.2.5. 文章

・事前に登録した文章を画面上に貼り付けます。
・文字の形式は、文字・吹出し・付箋で選択できます。
・スタンプと同じく、文章を選択して画面上で左クリックすることで貼り付けられます。
※キーボード入力の文章を事前に登録することで、収録中に入力でもたつくことなくスムーズに収録を行えます。



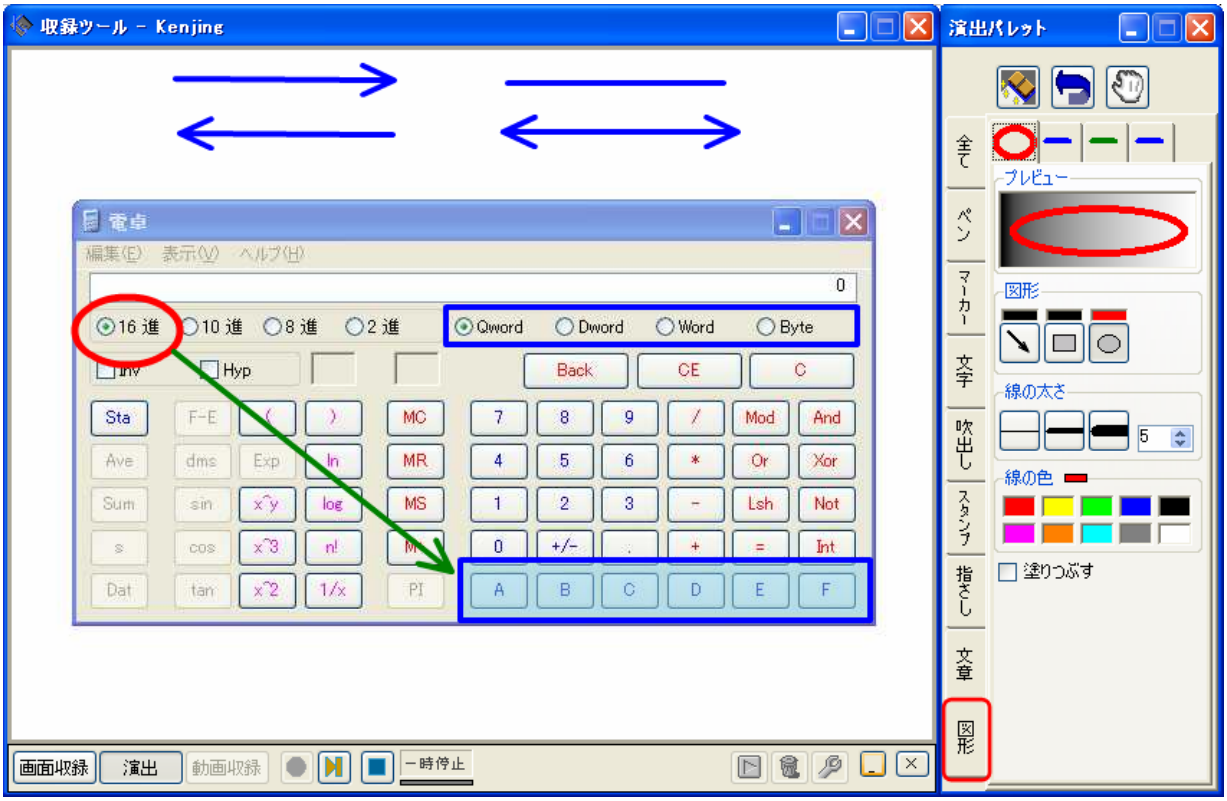
Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved



Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

5.2.6. 図形

・丸、四角、矢印の図形を貼り付けます。
・線の太さ、線の色、塗りつぶし(丸、四角)を変更できます。



Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

5.3. その他の機能

5.3.1. 画面クリア

・画面クリアボタン を押すと、演出機能により書き加えられたものが全て削除され、画面がクリアになります。

5.3.2. ひとつ戻す

・一つ戻すボタン を押すと、最後に追加された演出が削除されます。

5.3.3. 選択する

・文字やスタンプなどの画面上の演出を選択して、位置や大きさを変更できます。

・選択ボタン を押すと、選択モード になります。もう一度押すと、

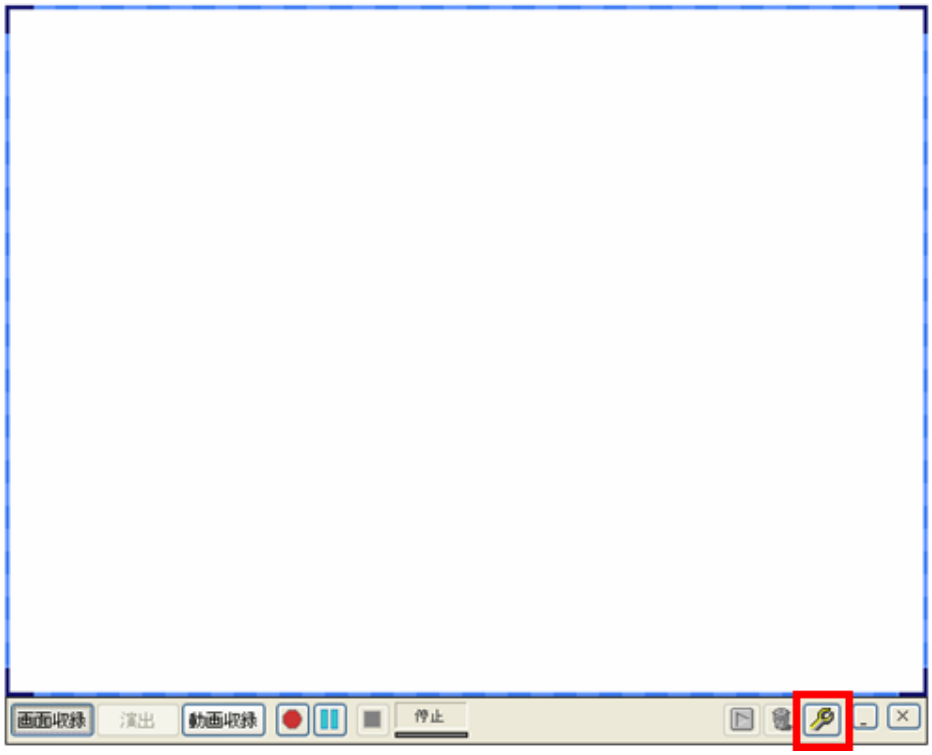
選択モードが解除 されます。

※選択モード時は演出を追加できません。選択モードを解除することで演出を追加できます。

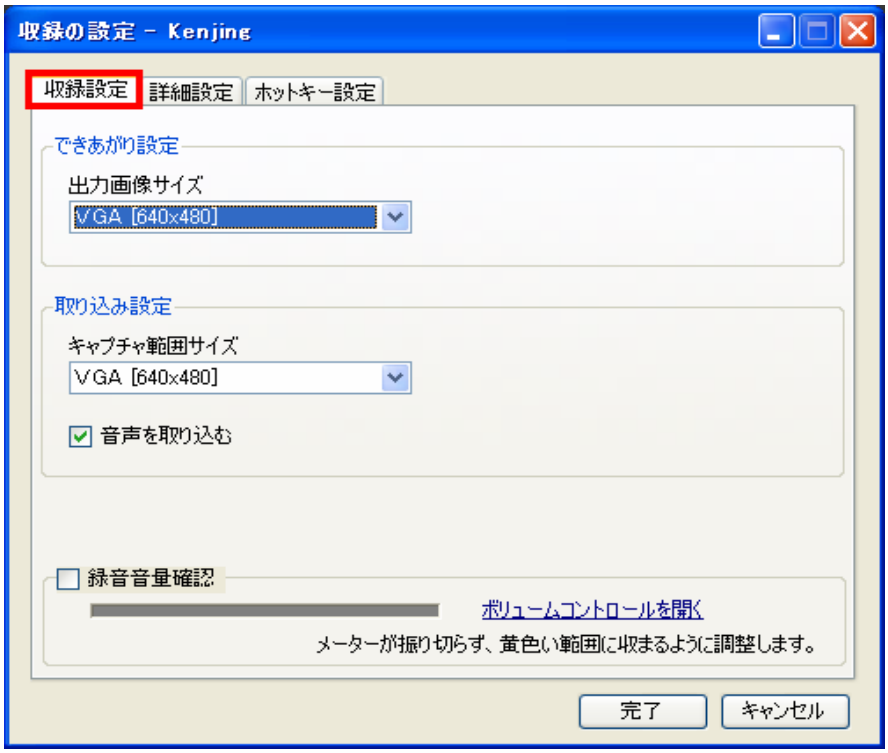
Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

6. 収録の設定

①収録ツールの収録設定ボタン を押します。

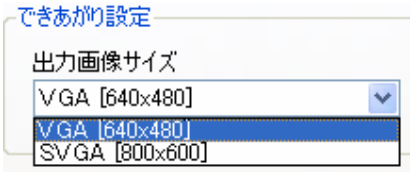


6.1. 収録設定



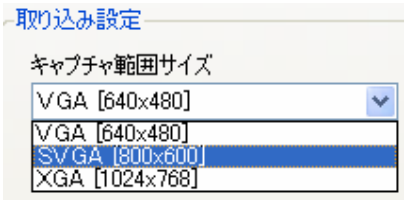
Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

・できあがり設定



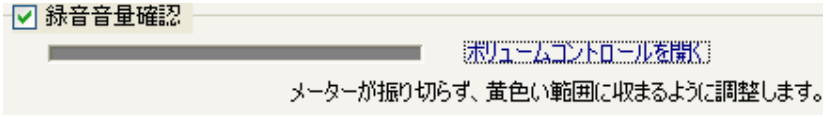
収録時の出力画像サイズを指定します。

・取り込み設定



収録ツールの初期表示時の枠のサイズを指定します。
※　ここで指定しても、画面上で枠のサイズを変更することができます。
「音声を取り込む」チェックボックスをオンにした場合、音声も収録します。
もし音声が不要の場合は、チェックを外して下さい。

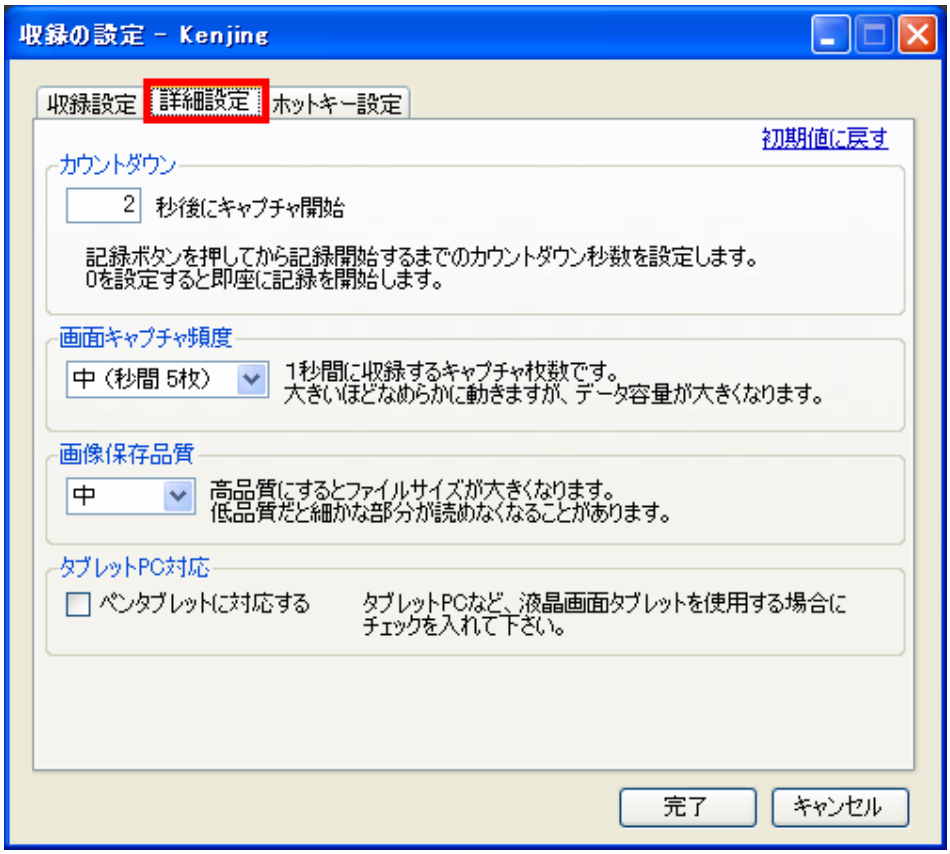
・録音音量確認



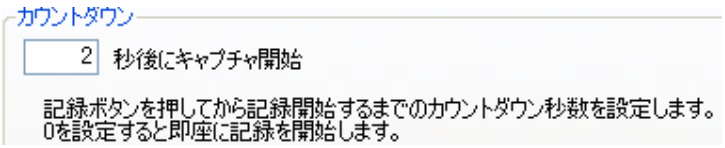
チェックボックスをオンにした場合、レベルメーターに入力音量が表示されます。
適切なボリュームになるように、マイクに声を入れながら音量を調整して下さい。
音量調整及び、入力デバイスの選択は、Windows 標準付属のボリュームコントロールを使用して下さい。
「ボリュームコントロールを開く」を押すと、ボリュームコントロールが開きます。
※ Windows7、Windows Vistaでは、録音用のボリュームが開かないことがあります。
その場合は、タスクトレイのスピーカーアイコンを右クリックし、「録音デバイス」から設定して下さい。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

6.2. 詳細設定

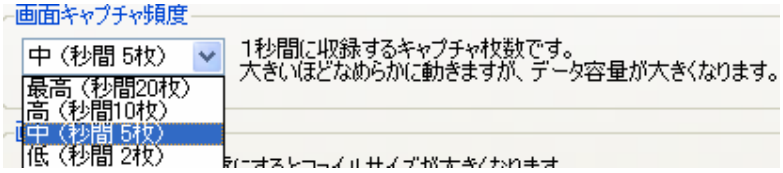


・カウントダウン



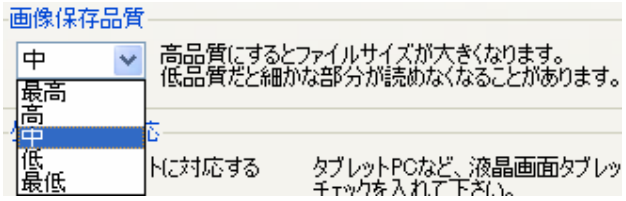
収録開始ボタン を押してから収録を開始するまでのカウントダウン秒数を設定します。

・画面キャプチャ頻度

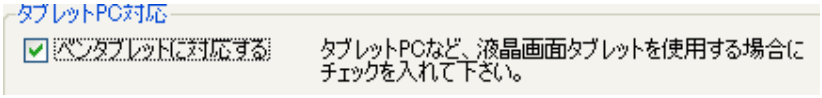


１秒間にキャプチャする枚数を設定します。
枚数が多いほど滑らかに動きますが、データの容量は大きくなります。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

・画像保存品質 

高品質にすると画質が上がりますが、ファイルサイズも大きくなります。

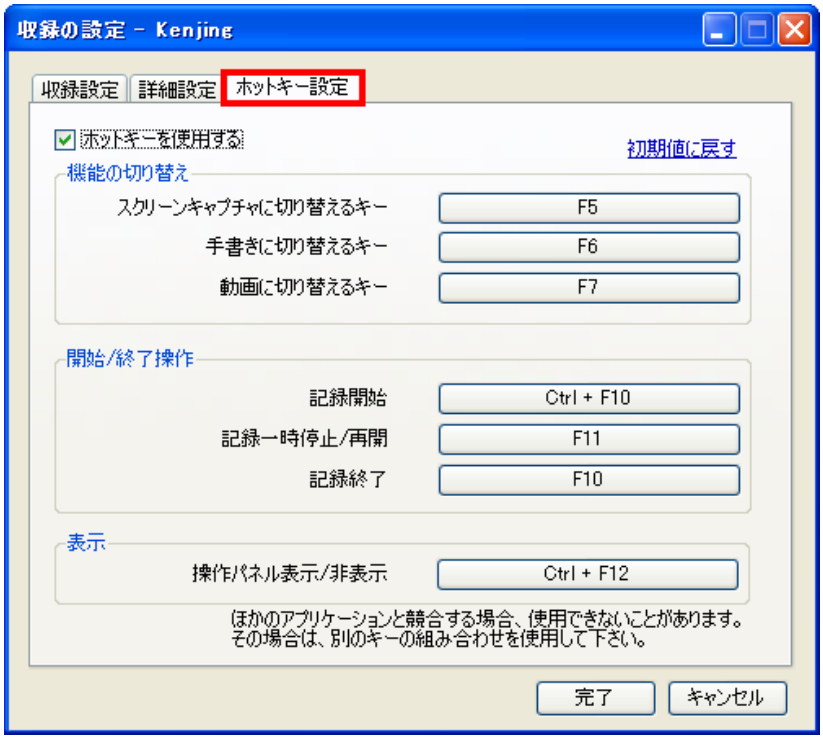
・タブレットＰＣ対応 

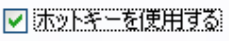
タブレットＰＣをご利用の場合は、チェックを入れてください。

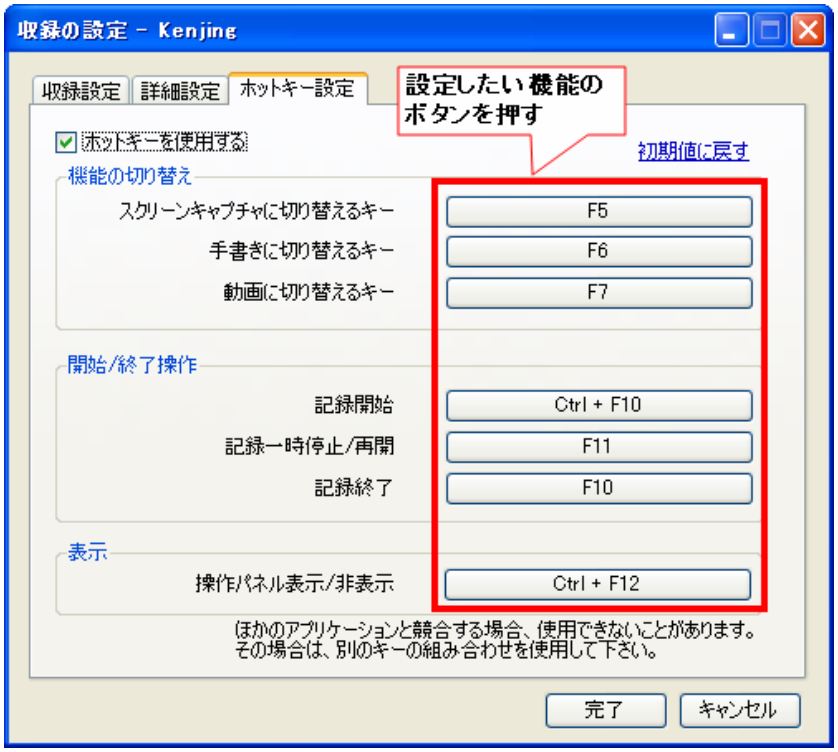
Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

6.3. ホットキー設定

ホットキーを設定すると、キーボード操作だけで記録の開始/終了などの操作を行うことができます。
マウス操作を減らし、キーボード操作で作業を効率化したい場合などにお使い下さい。

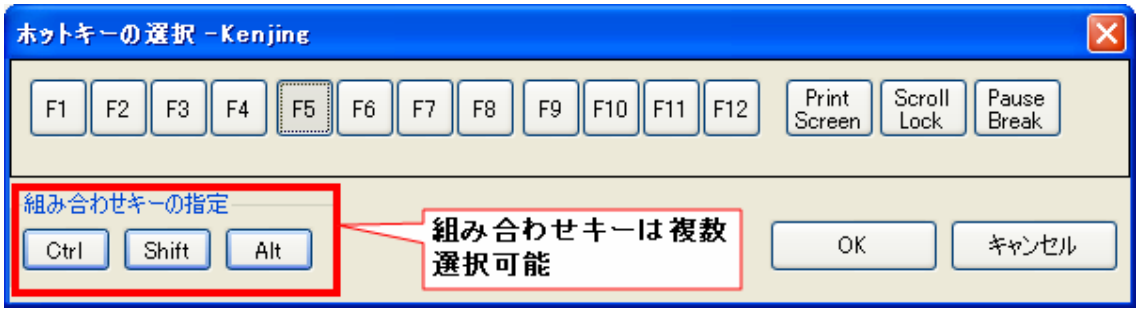


ホットキーを使用するチェックをオン  にすれば、ホットキーの機能が有効になります。
各機能の右側のボタンを押して、設定パネルを表示します。



Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

設定したいキーと、組み合わせキーを選択して下さい。
組み合わせキーは複数選択可能です。



※動作しない場合

他のアプリケーションが同じホットキーを使用している場合、設定しても使えないこ場合があります。その場合は、別のキーを使用して下さい。
例えば、漢字変換ソフト（MS-IME やATOK など）などを使用している場合、漢字入力がオンの時だけホットキーが動作しない、などの現象が発生することがあります。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

7. 画面収録(画面キャプチャ)

7.1. 画面収録とは？

パソコンで資料やウェブページなどを開いて、それに文字やナレーションで説明を加える。
ソフトの操作説明やパソコンの設定操作をそのまま取り込み、文字やナレーションで説明を加える。
つまり、パソコン画面の表示と操作を丸ごと収録し、文字や音声で説明を加える。これが Kenjing の画面収録です。

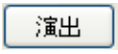
7.2. 画面収録の操作方法

・メニューから「コンテンツの収録」を選択します。青い枠の中が収録されます。

・収録開始ボタン を押すと、収録が開始されます。

・一時停止ボタン を押すと、収録が一時停止されます。再開ボタン で収録を再開します。

・停止ボタン を押すと、収録を停止します。

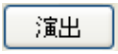
・記録中、及び一時停止中に、収録した画面に演出を追加することができます。
演出ボタン  を押して、演出モードに切り替えます。

・画面操作に戻る時は、画面収録ボタン を押します（※画面操作に戻ると演出はクリアされます)。

※ 収録の冒頭から、演出を入れる場合は記録開始ボタンを押す前に一時停止ボタン を押して、
演出ボタン を押します。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

7.3. 画面収録時の演出の方法

・説明を加えたい場面で、演出ボタン 

を押すことで演出ができます。

・画面操作に戻る時は、画面収録ボタン

を押します（※画面操作に戻ると演出はクリアされます）。

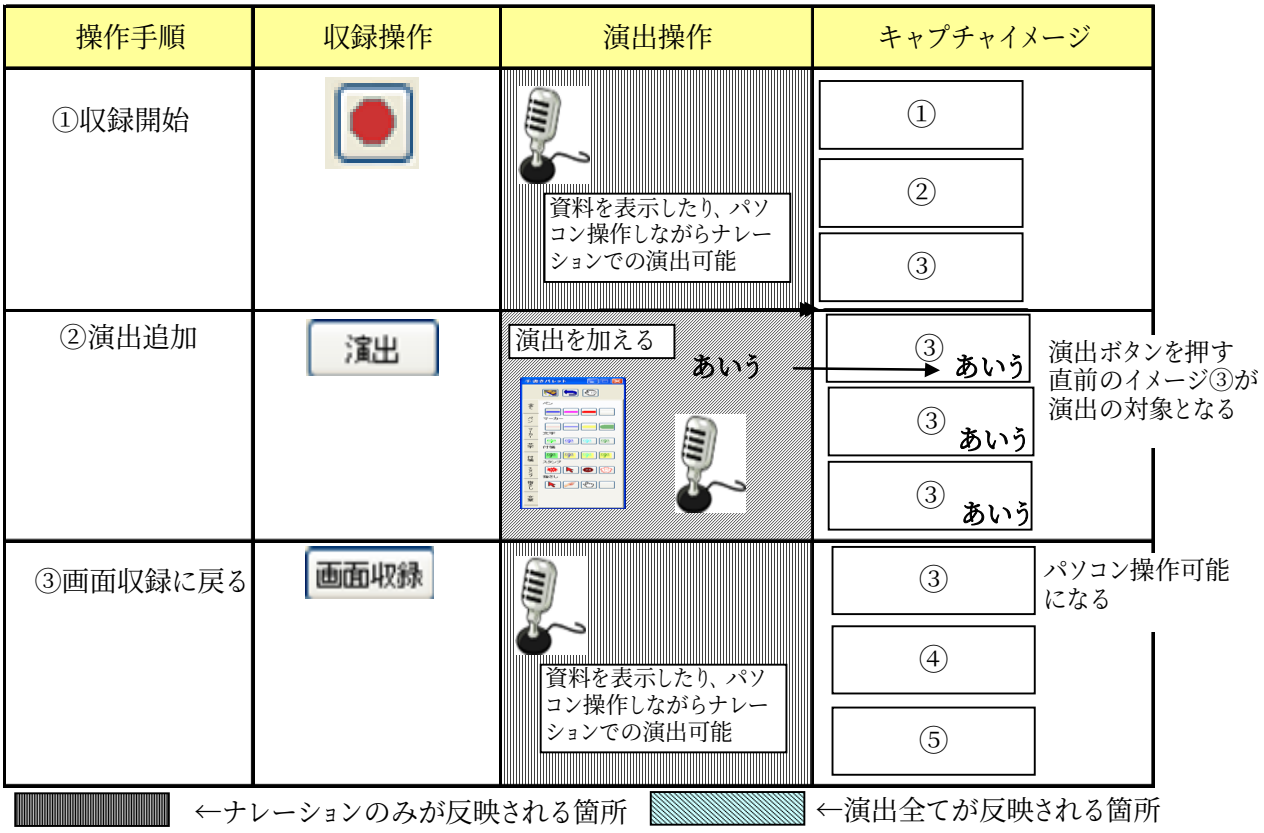
※演出は、演出ボタンを押した時点の場面の画像を切り取り、演出を加えます。このため、画面収録に戻ると演出がクリアされます。

※ゆっくりと演出を加えたい場合は、説明したい場面で一時停止ボタンを 押してから、
演出ボタン

を押します。
演出を加えた後に再開ボタン で収録を再開します。

7.4. 画面収録の操作手順の一例

収録開始から収録の終わりまでの表示や動作が全て収録される手順です。
収録の基本形となります。



Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

8. 動画収録

8.1. 動画収録の方式の種類について

実演収録方式とビデオ取り込み方式の二通りに対応しています。これにより、慣れの度合いやコンテンツ内容の複雑さで方式を選べます。
これら二通りの方式でコンテンツを作成できるのは Kenjing だけです。

8.1.1. 実演収録方式

収録と実演を同時に行います。「収録の終わり＝コンテンツ作成完了」となるので、時間をかけず手早くコンテンツを作成できます。
失敗しても収録後に編集できるので安心して作成できます。

8.1.2. ビデオ取り込み方式

始めに、素材となる動画を先に取り込みますので、編集画面で文字やナレーションなどの演出を追加できます。
複雑な内容のコンテンツを作成する場合にはオススメです。

8.2. 実演収録方式について

実演収録方式は Kenjing の特徴的な収録方式です。

8.2.1. 動画収録とは？

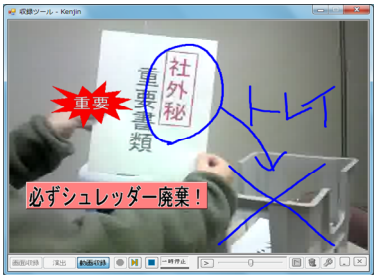
動画収録とは、機械を操作しているなどの素材となる動画に文字やナレーションで説明を加えることです。

例えるならば、まず、素材となる動画をテレビで再生しているとします。
その画面をビデオカメラで撮影します。
ビデオカメラで撮影したものに文字やナレーションで説明を加えます。
これが収録のイメージです。
素材の動画を取り込み、それに説明を加えてわかりやすい動画にする。これが Kenjing での収録となります。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

8.2.2. 動画収録時のポイント

重要な場面で一時停止して説明を加える。これが収録の大きなポイントとなります。
これができないと動画コンテンツとしての意味がありません。
Kenjing ならば、重要な場面で一時停止して、その場面に対して、文字やナレーションで説明を加えられます。

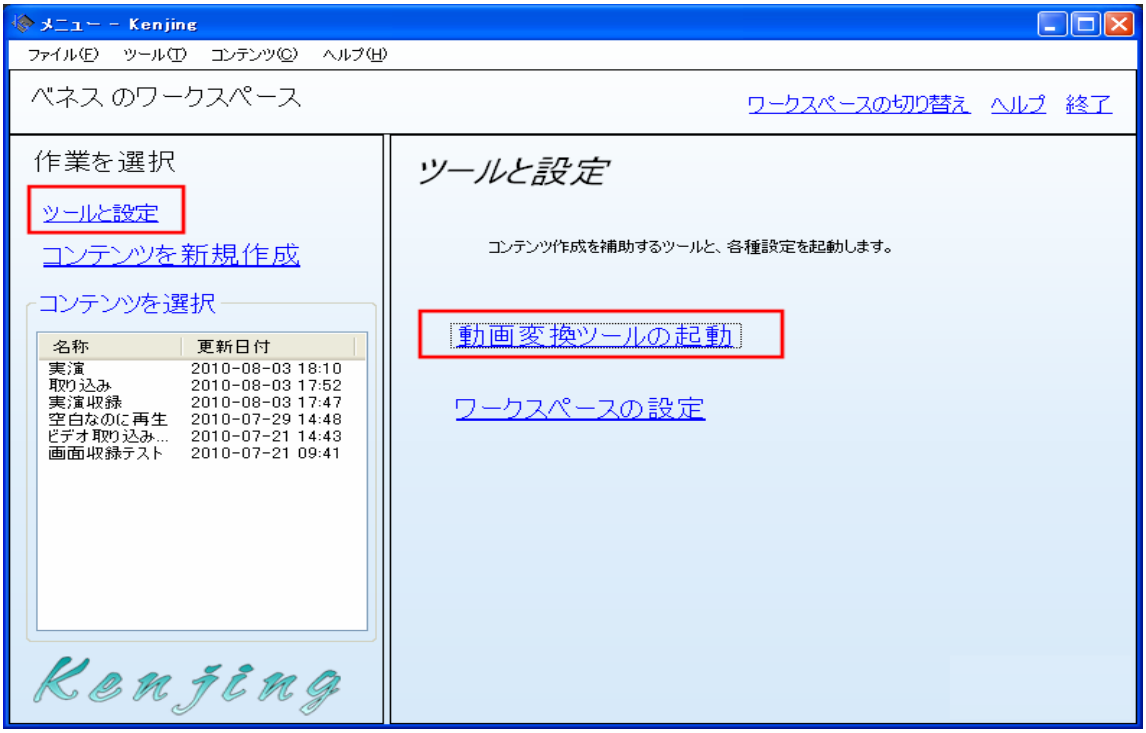


重要な場面で一時停止して説明を加えられないと動画コンテンツとして意味がありません。
Kenjing は、収録しながら重要な場面で動画を一時停止して、簡単に説明を加えられます！

8.3. 動画収録時の下準備

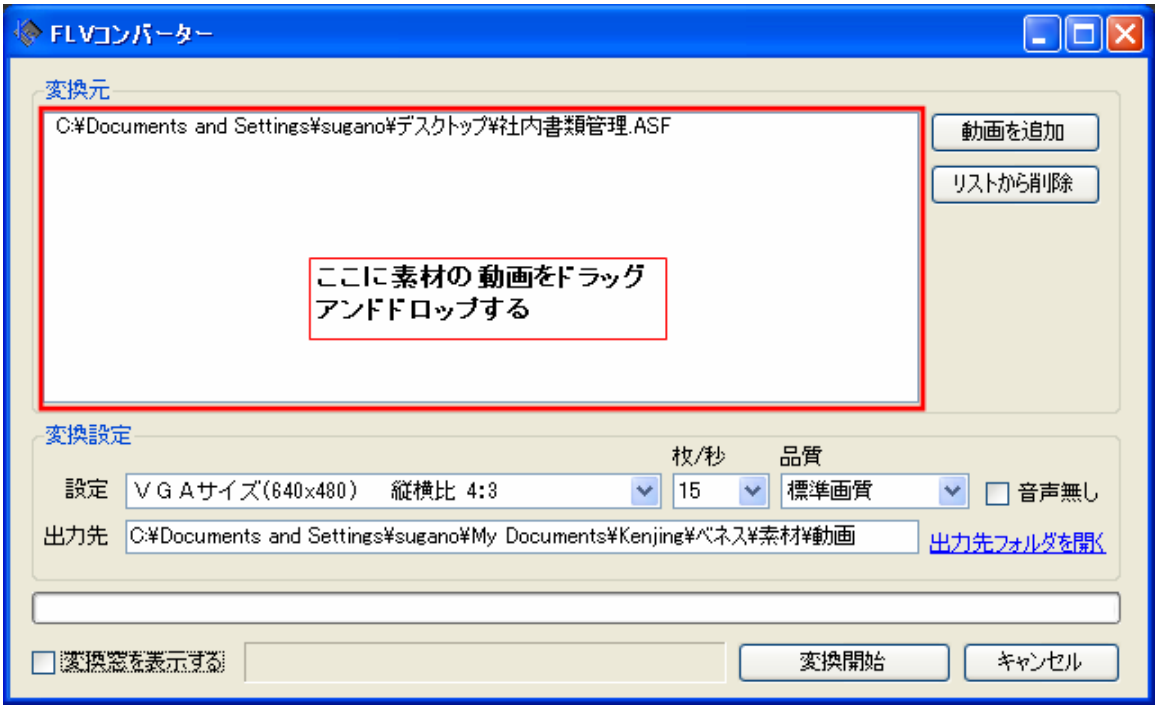
Kenjing では収録時に素材動画を FLV 形式に変換する必要がありますが、素材を残したまま簡単に変換できるので安心です。

① メニューの「ツールと設定→動画変換ツールの起動」から動画変換ツール(FLV コンバーター)を起動する



Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

② 素材の動画を変換する



・変換元に、素材の動画をセットします。

動画を追加ボタン

を使用して変換したい動画ファイルを選択するかドラッグアンドドロップでセットすることもできます。
動画ファイルは複数設定可能です。

・変換設定します。

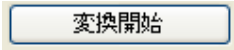
出力先フォルダは自動的に設定されます。手動で設定もできます。

動画自体の音声が不要な場合は、音声無し

にチェックを入れて下さい。

出力先フォルダを開くリンク

をクリックすると、変換したファイルを確認することができます。

・変換開始ボタン 

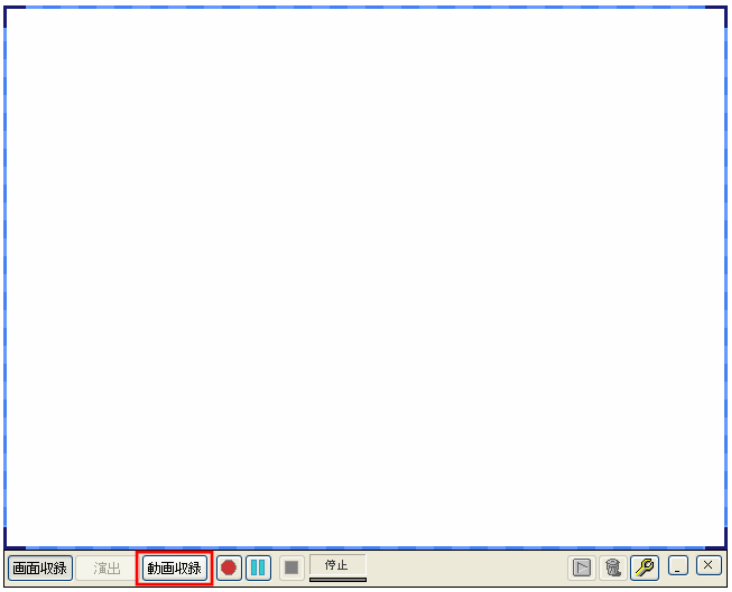
で変換が開始されます。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

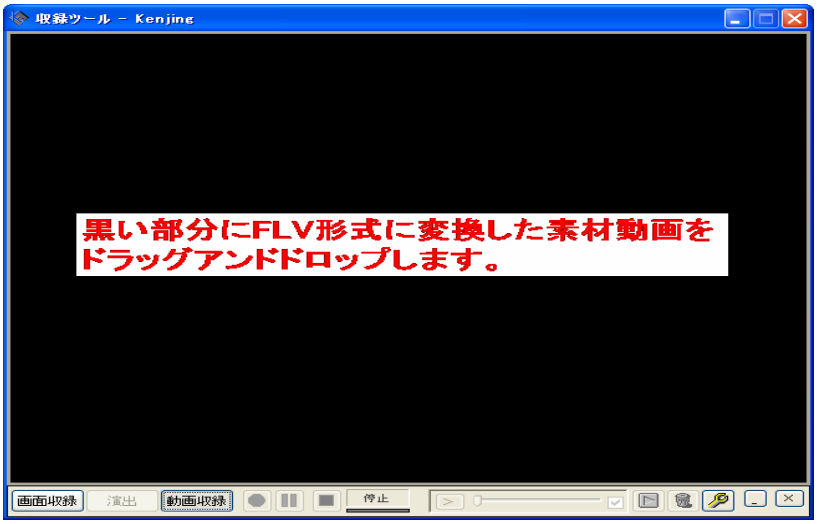
8.4. 実演収録方式の方法

① メニューの「コンテンツの収録」を選択します。

② 収録ツールの動画収録ボタン 動画収録 を押します。

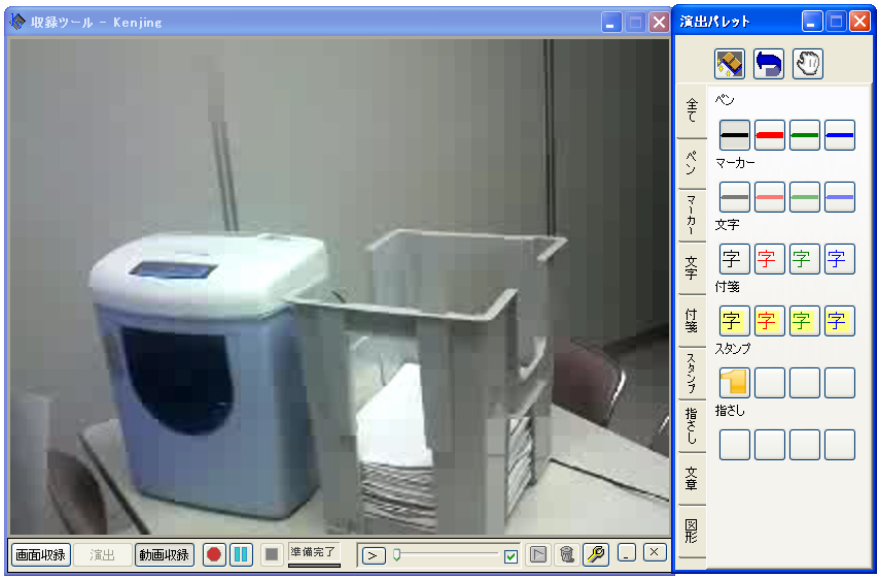


③ 画面の黒い部分に FLV 形式に変換した素材動画をドラッグアンドドロップします。



Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

④　収録を開始します。



※　動画の再生タイミングを設定できます。

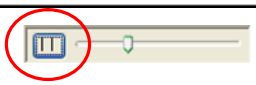
・チェックすると収録と同時に動画も再生されます。
・チェックしないと収録のみ開始されます。動画は自分のタイミングで手動再生します。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

8.5. 動画収録を実演収録方式で行う操作手順の一例

収録開始から収録の終わりまでの表示や動作が全て収録される手順です。
収録の基本形となります。

ビデオのみ一時停止して演出追加→ビデオを再開

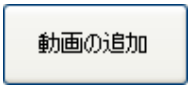
操作手順	収録操作	ビデオ操作	演出操作	ビデオイメージ
①収録開始				① ② ③
②ビデオのみ一時停止			・演出を加える ・収録は続いているのでライブでのナレーションや文字での説明可能 あいう abc	④ ④ あいう ④ abc あいう 収録はされているので、演出はすぐ反映される（例えば、手書き文字を書いている過程も収録される）
③ビデオを再開				④ abc あいう ⑤ abc あいう ⑥ abc あいう ⑦ abc あいう ⑧ abc あいう ビデオが再開

←収録中なので、演出が反映される箇所

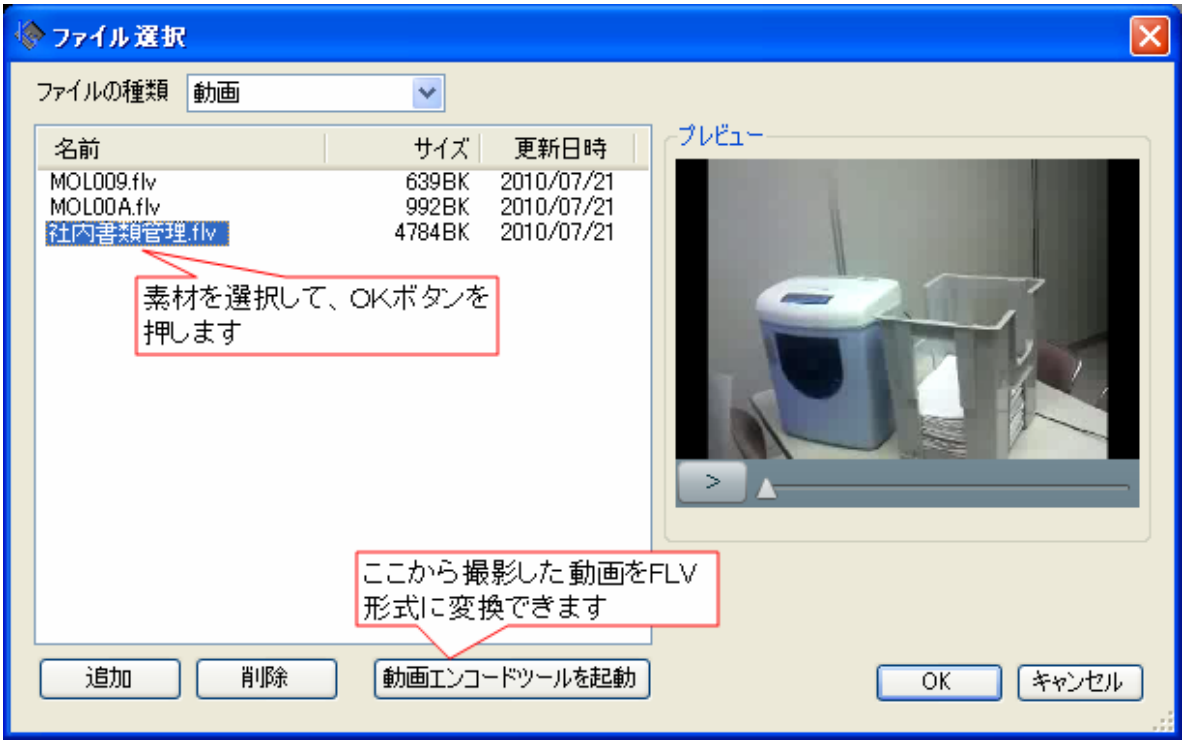
Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

8.6. ビデオ取り込み方式の方法

① メニューの「コンテンツの編集」を選択します。

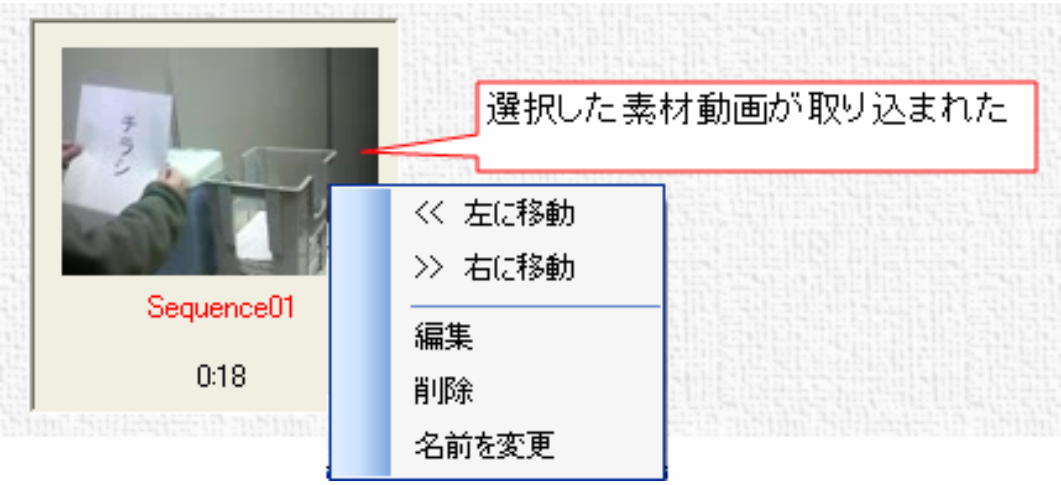
② 動画の追加ボタン 

を押して、FLV 形式に変換した素材動画を取り込みます。

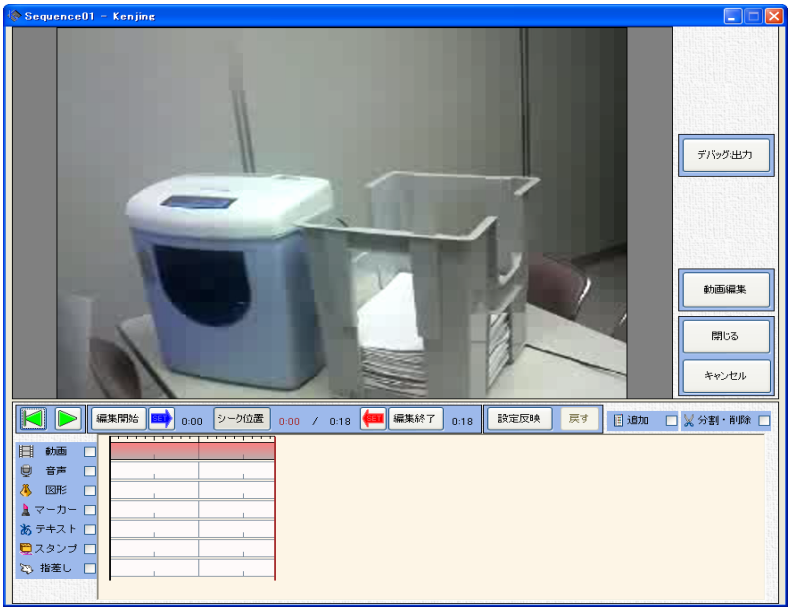


Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

③　サムネイルを選択し、右クリックから編集かダブルクリックします。

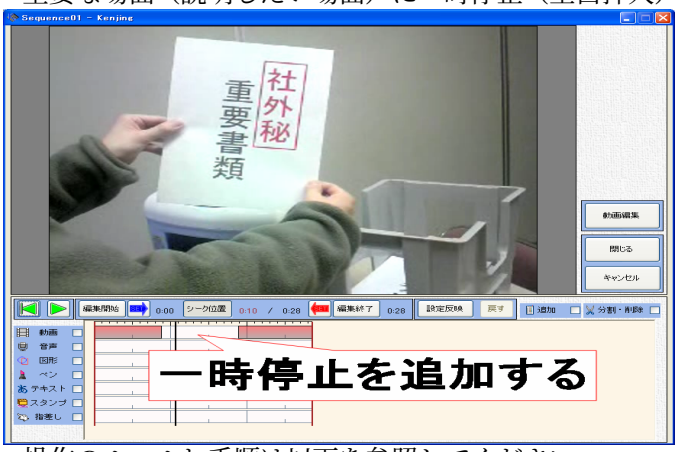


④　編集画面になります。ここで文字やナレーションなどの演出、一時停止で説明を加えます。



Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

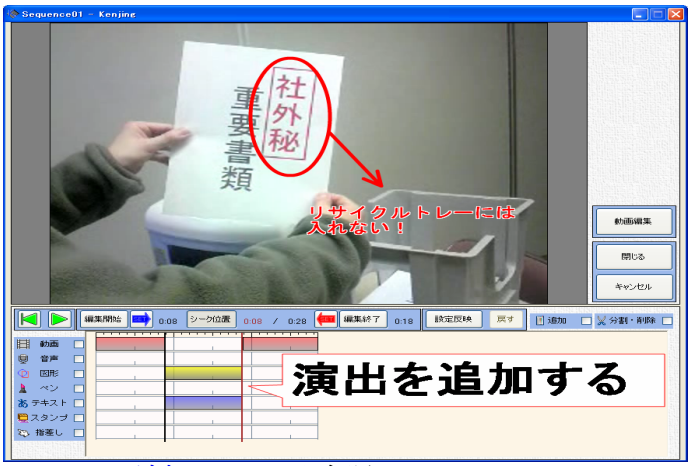
⑤　重要な場面（説明したい場面）に一時停止（空白挿入）を追加します。



操作のルールと手順は以下を参照してください。

- シークバー(黒色)操作のルールを参照。
- 始点バー(赤色)、終点バー(赤色)操作のルールを参照。
- 一時停止の編集ルールを参照。

⑥　文字や吹出しなどの演出を追加する。



- 追加のルールを参照。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

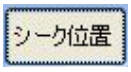
9. コンテンツの編集

9.1. 基本的な編集ルール

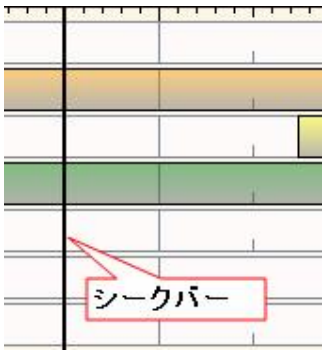
編集にはいくつか覚えて頂きたい操作のルールがございますが、少々の慣れで操作は簡単になるのでご安心ください。

9.1.1. シークバー(黒色)操作のルール

シークバーとは？
動画の現在再生位置(時間)を表します。

①シーク位置ボタン 

を押します。
②タイムライン上をクリックすると、シークバーを移動できます。また、左クリックでバーを掴みながら動かせます。

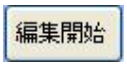


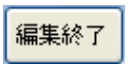
※追加モードの時はシークバーを操作することはできません。
※シークバーが消えてしまった場合は、シーク位置ボタンを押してシークモードに切り替えてください。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

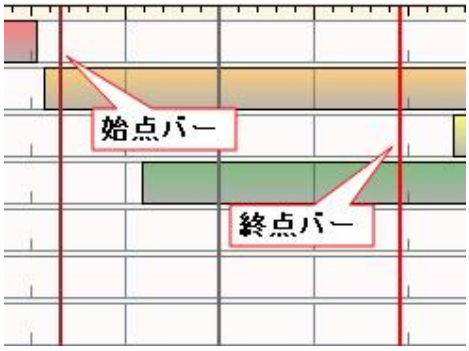
9.1.2. 始点バー(赤色)、終点バー(赤色)操作のルール

始点、終点とは？
演出を追加する範囲のことです。左の始点(開始時間)バーと右の終点(終了時間)バーの間に反映されます。

①始点の場合は編集開始ボタン 

を、終点の場合は編集終了ボタン 

を押します。
②タイムライン上をクリックすると、始点、終点バーを移動できます。また、左クリックでバーを掴みながら動かせます。



※青い矢印ボタン

を押すとシークバーの位置に始点バーを設定できます。

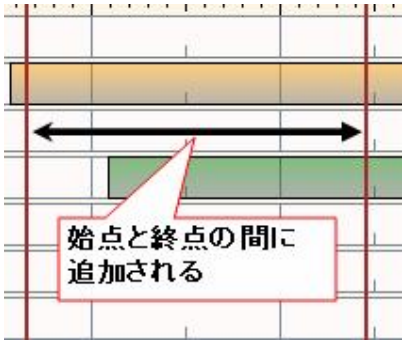
※赤い矢印ボタン

を押すとシークバーの位置に終点バーを設定できます。
これらにより、再生しながら始点と終点の位置を設定できます。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

9.1.3. 追加のルール

①始点バー、終点バーの間に追加されます。追加したい範囲を合わせます。



②追加ボタン

を押して演出を追加します。

③録画フォーム右下の設定反映ボタンで反映します。

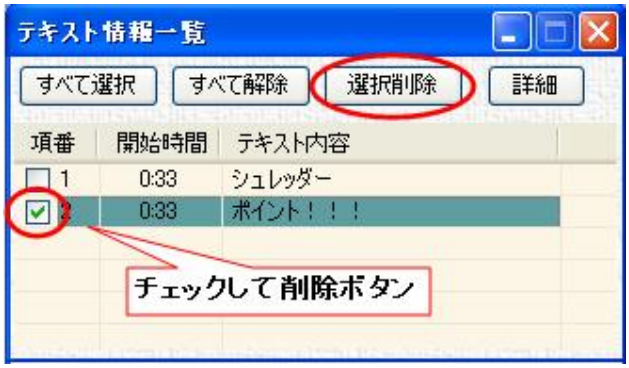
Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

9.1.4. 削除のルール

①削除したい演出(タイムライン左にあるペンやスタンプなどの名称)を選択して一覧を表示します。

②削除したい文字や画像にチェックを入れます。

③一覧右上にある削除ボタンを押します。



Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

9.1.5. 変更のルール

①変更したい演出(タイムライン左にあるペンやスタンプなどの名称)を選択して一覧を表示します。
②変更したい文字や画像を選択して一覧右上の詳細ボタンを押すか、右クリックから「詳細」を選択します。

③詳細フォームに表示されている項目(文字色や太さなど)を変更します。
④詳細フォーム右下の設定反映ボタン 設定反映 で反映します。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

9.1.6. 移動(演出の表示開始と終了時間)のルール

①移動したい演出(タイムライン左にあるペンやスタンプなどの名称)を選択して一覧を表示します。
移動したい文字や画像を選択して詳細フォームを表示します。

②詳細フォームの開始、終了したい時間を合わせます。

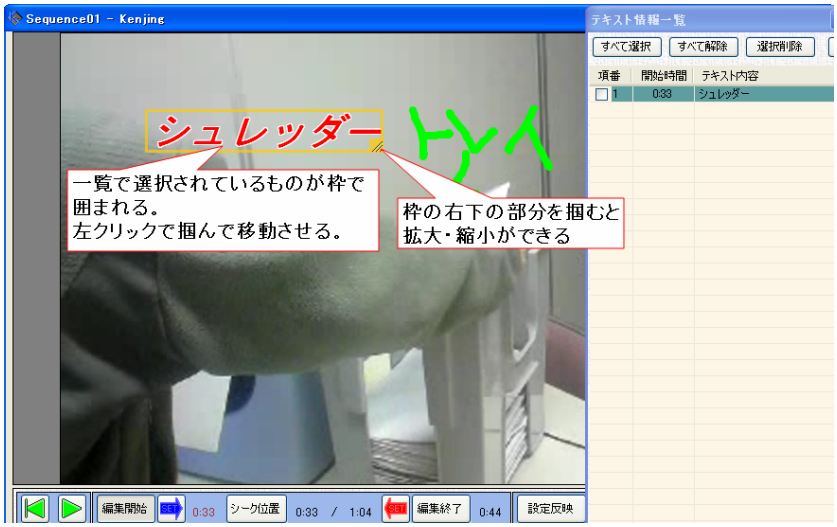
※開始時間、終了時間の設定に合わせて、タイムライン上の始点バー、終点バーも連動して動きます。

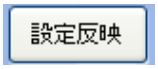
③詳細フォーム右下の設定反映ボタン 設定反映 で反映します。

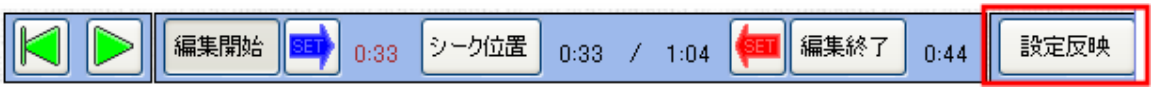
Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

9.1.7. 移動(位置の移動)のルール

①移動したい演出(タイムライン左にあるペンやスタンプなどの名称)を選択して一覧を表示します。
②移動したい文字や画像を選択すると該当の演出が黄色の枠で囲まれます(選択されていることを示しています)。



③タイムライン上の設定反映ボタン  を押します。



9.1.8. 設定反映のルール

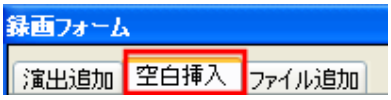
・追加の場合は録画フォームの設定反映ボタンを押します。
・移動(開始時間、終了時間)、変更の場合は詳細フォームの設定反映ボタンを押します。
・移動(位置の移動)の場合はタイムライン上の設定反映ボタンを押します。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

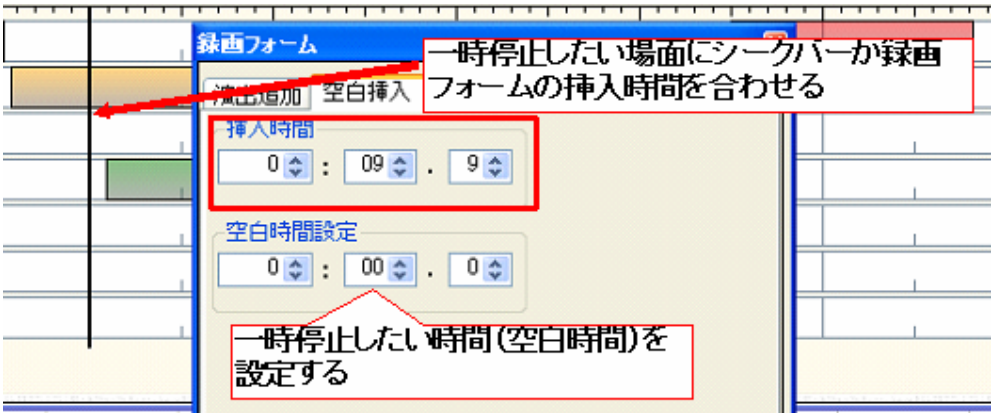
9.2. 一時停止の編集ルール

9.2.1. 追加

①追加ボタン

を押して、録画フォームの空白挿入 

を選択します。
②一時停止したい場面にシークバーを合わせます。
③一時停止したい時間を設定します。

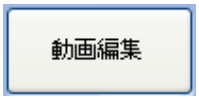


④録画フォーム右下の設定反映ボタン

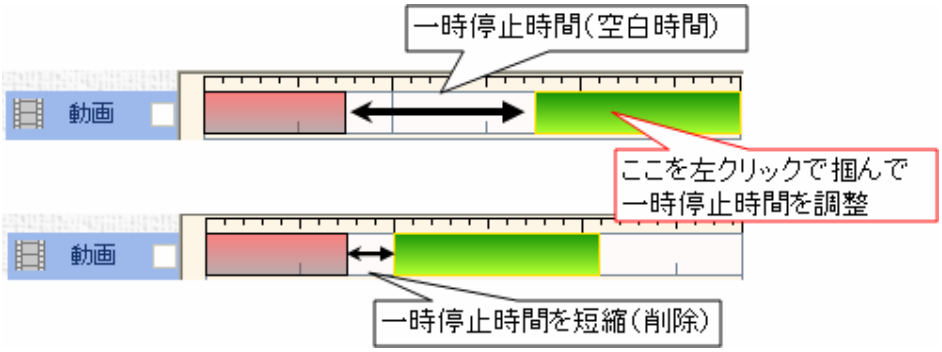
で反映します。

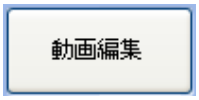
Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

9.2.2. 削除

①動画編集ボタン 

を押します。
②タイムライン上で一時停止時間を調整します。



③動画編集ボタン 

を押して動画編集を終わります。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

9.3. 音声の編集ルール

9.3.1. 追加

①始点バー、終点バーの間に追加されます。追加したい範囲を合わせます。

②追加ボタン

を押します。

③録画フォームの「録音をする」にチェックを入れます。

④開始ボタンを押します。再生が開始されるのでマイクで音声を吹き込みます。

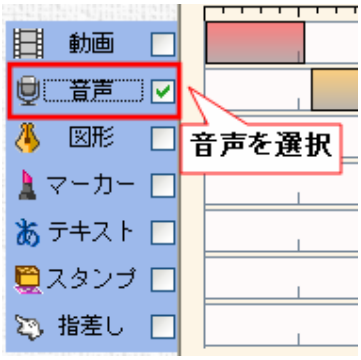
⑤録画フォーム右下の設定反映ボタン

で反映します。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

9.3.2. 削除

①音声(タイムライン左にある名称)を選択して一覧を表示します。



②削除したい音声にチェックを入れます。

③一覧右上にある削除ボタンを押します。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

9.4. ペンの編集ルール

9.4.1. 追加

①始点バー、終点バーの間に追加されます。追加したい範囲を合わせます。

②追加ボタン

を押します。

③開始ボタン

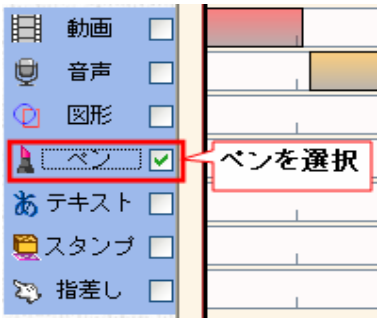
を押すと動画が再生されるので動画の動きに合わせてペンを追加できます。

④録画フォーム右下の設定反映ボタン

で反映します。

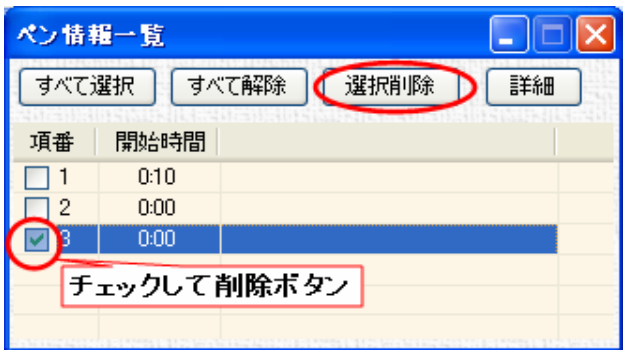
9.4.2. 削除

①ペン(タイムライン左にある名称)を選択して一覧を表示します。



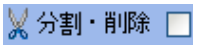
② 削除したいペンの内容にチェックを入れます。

③ 一覧右上にある削除ボタンを押します。

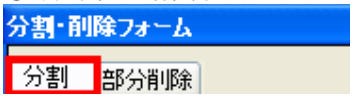


Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

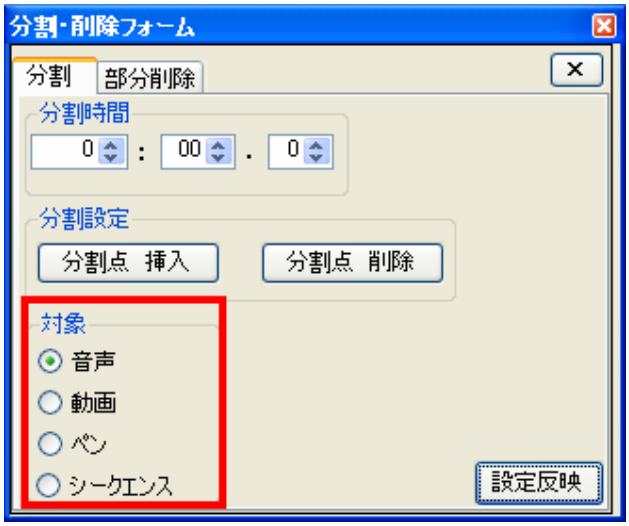
9.5. 分割のルール

①分割・削除ボタン 

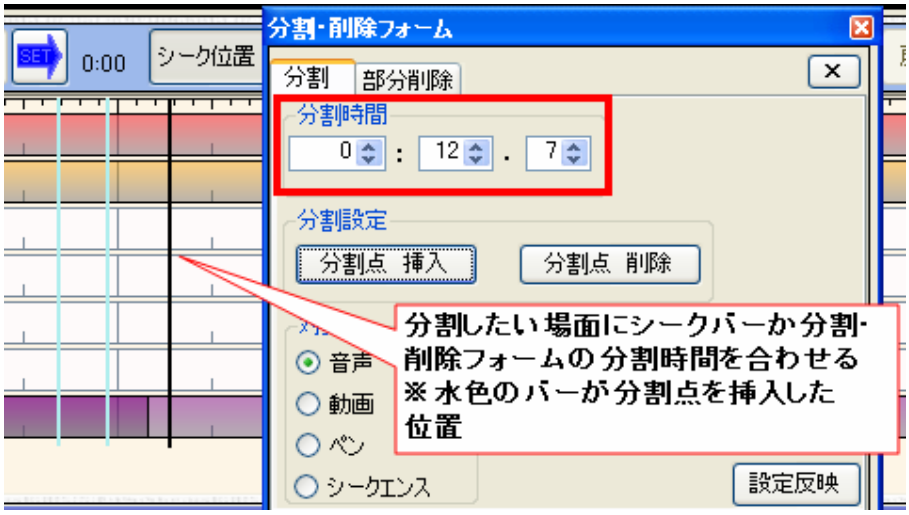
を押して、分割・削除フォームの分割を選択します。

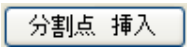


②分割する対象を選択します。



③分割したい場面にシークバーを合わせます。



④分割点挿入ボタン 

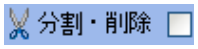
を押して分割位置を設定します。

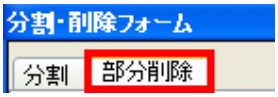
⑤分割・削除フォーム右下の設定反映ボタン

で反映します。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

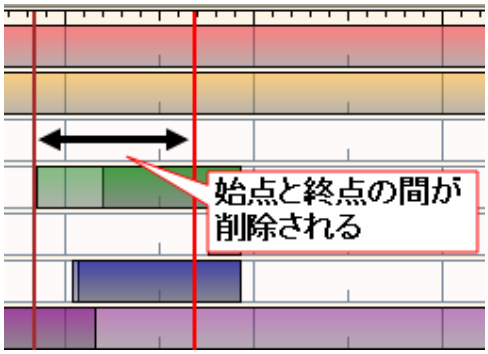
9.6. 部分削除のルール

①分割・削除ボタン 

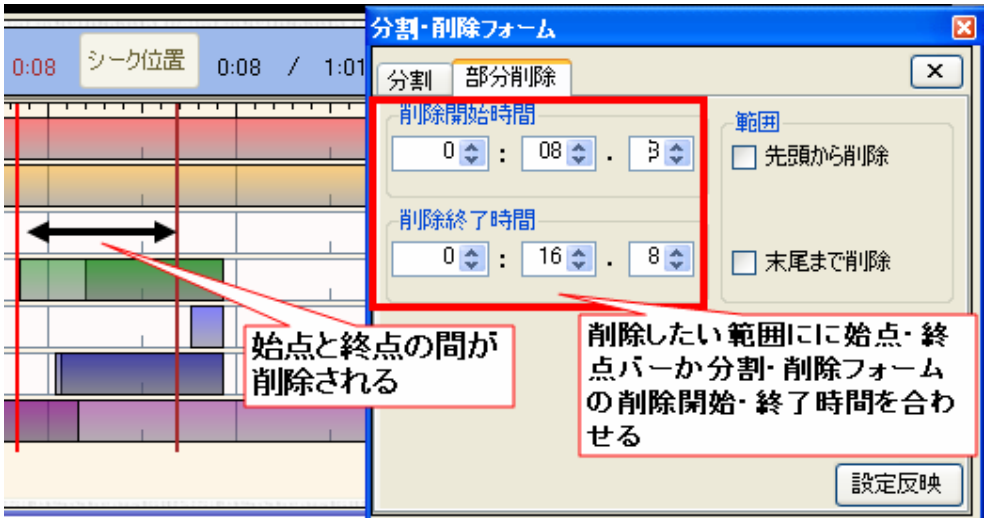
を押して、分割・削除フォームの部分削除


を選択します。

②始点バー、終点バーの間が削除されます。削除したい範囲を合わせます。



③分割したい場面にシークバーを合わせます。



④分割・削除フォーム右下の設定反映ボタン

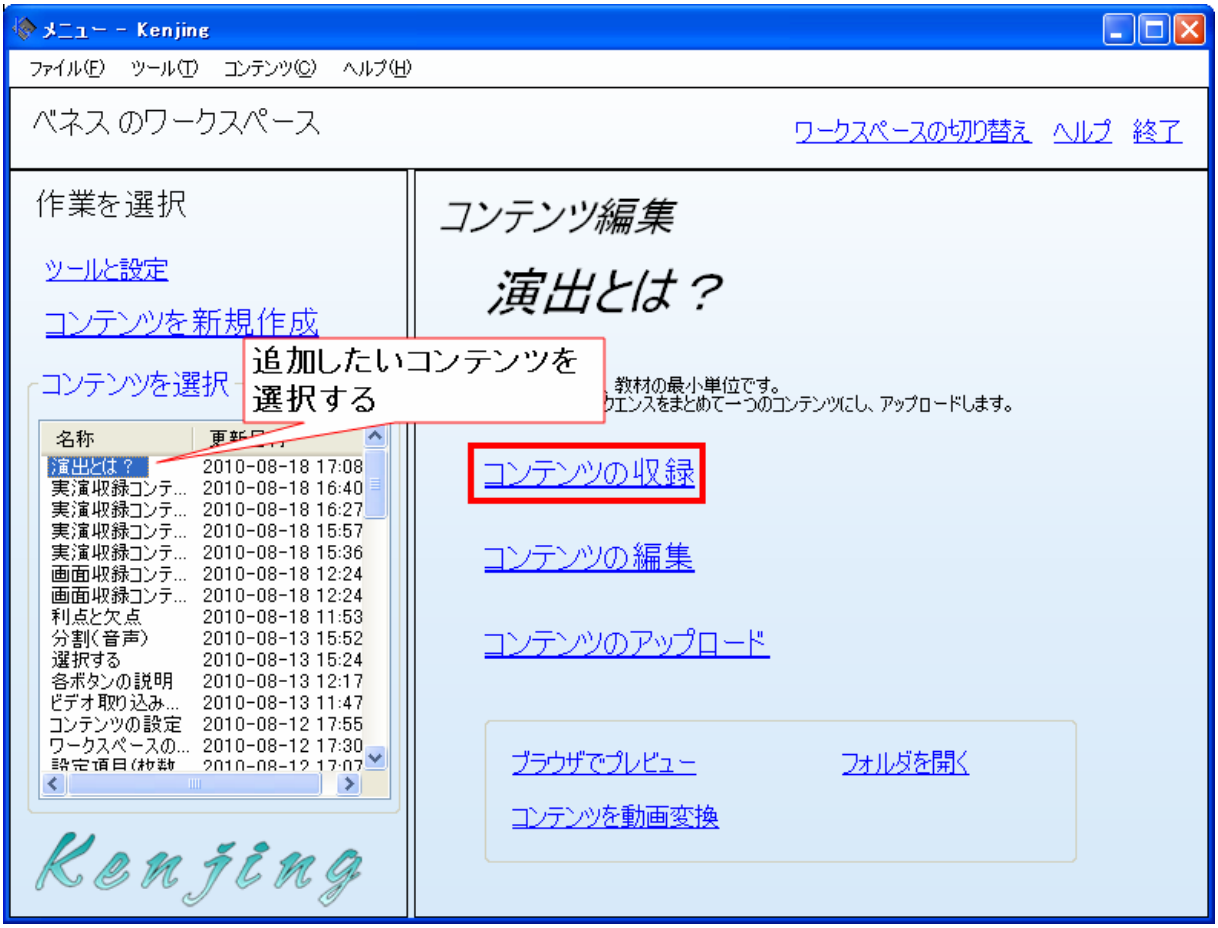
で反映します。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

9.7. シークエンス(場面)の編集ルール

9.7.1. 追加

①メニューから追加したいコンテンツを選択して「コンテンツの収録」リンク コンテンツの収録 を選択します。
これで、新たにシークエンス(場面)を収録して追加できます。

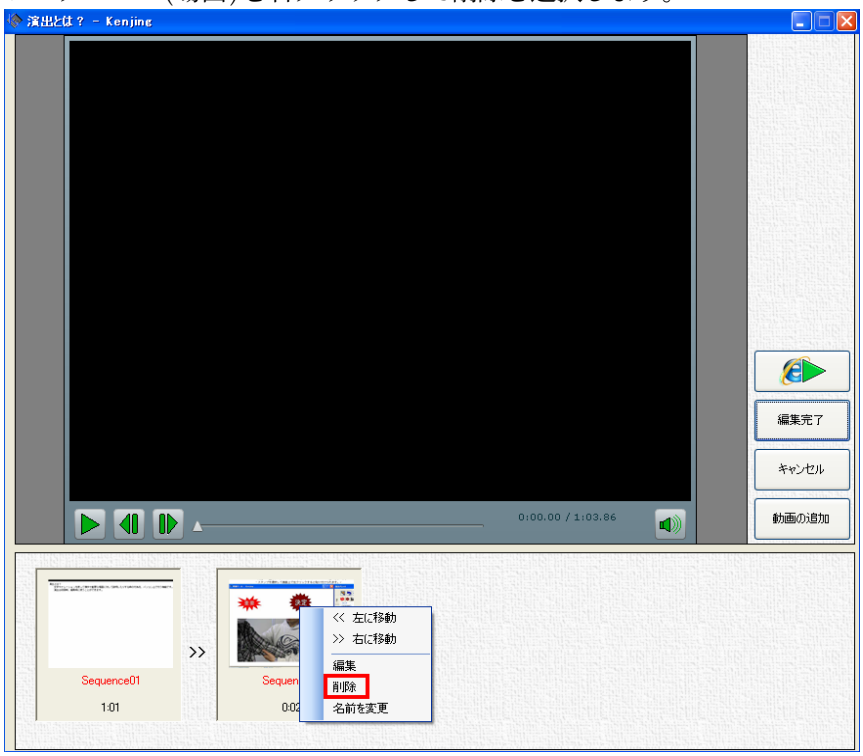


Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

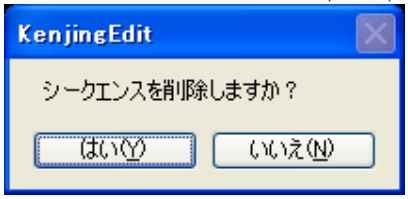
9.7.2. 削除

①メニューからコンテンツを選択して「コンテンツの編集」リンク コンテンツの編集 を選択します。

②削除したいシークエンス(場面)を右クリックして削除を選択します。



③「はい」を選択すると、シークエンス(場面)が削除されます。

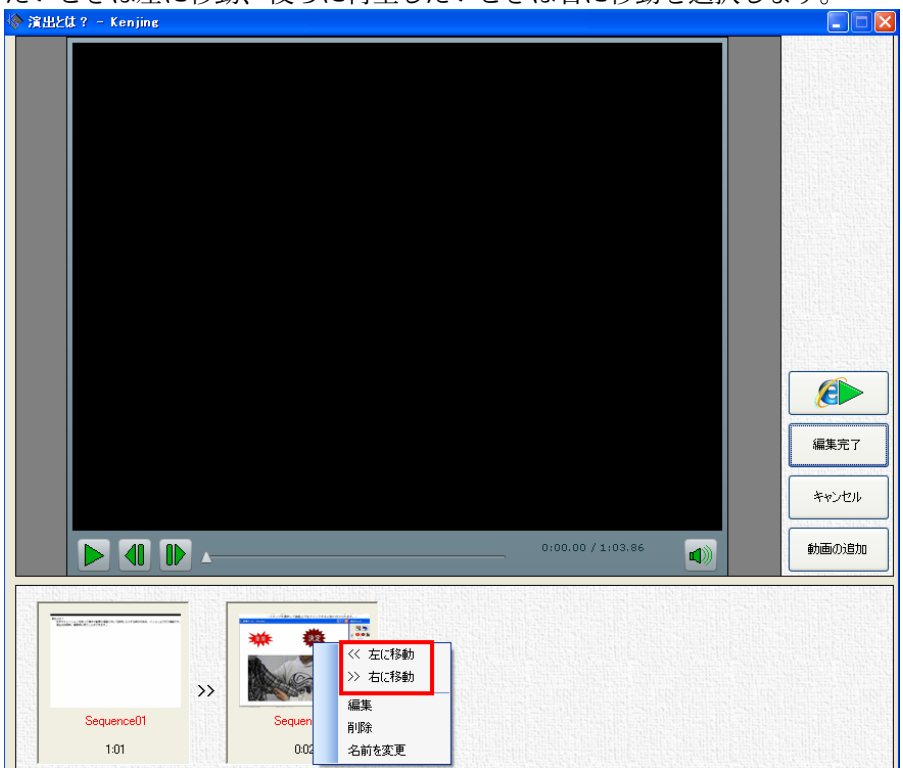


Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

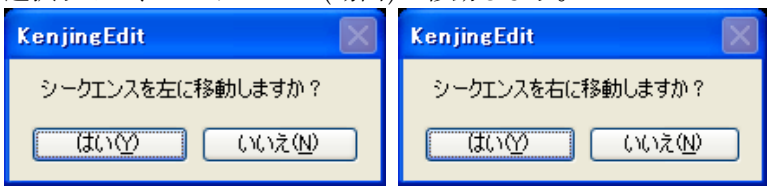
9.7.3. 移動

①メニューからコンテンツを選択して「コンテンツの編集」リンク コンテンツの編集 を選択します。

②移動したいシークエンス(場面)を右クリックします。左から順番に再生されます。
前に再生したいときは左に移動、後ろに再生したいときは右に移動を選択します。



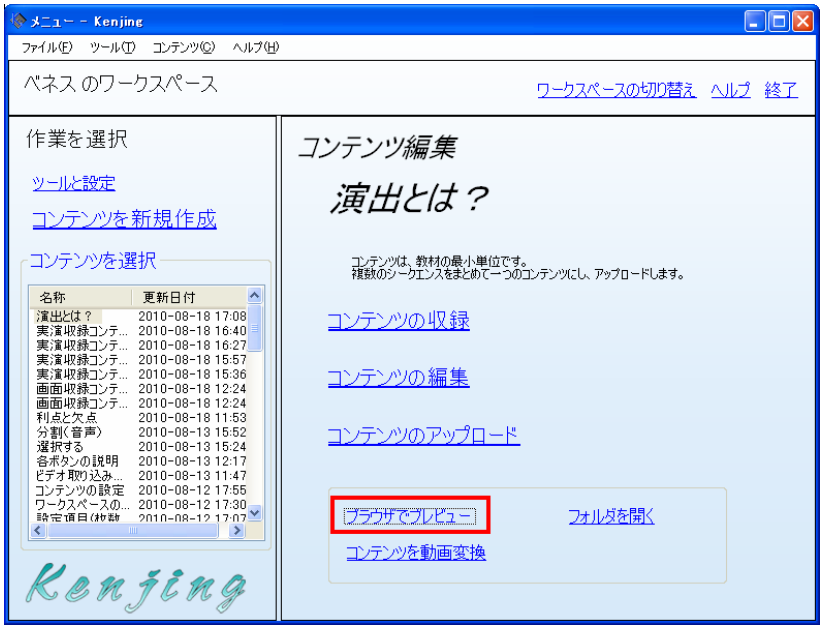
③「はい」を選択すると、シークエンス(場面)が移動します。



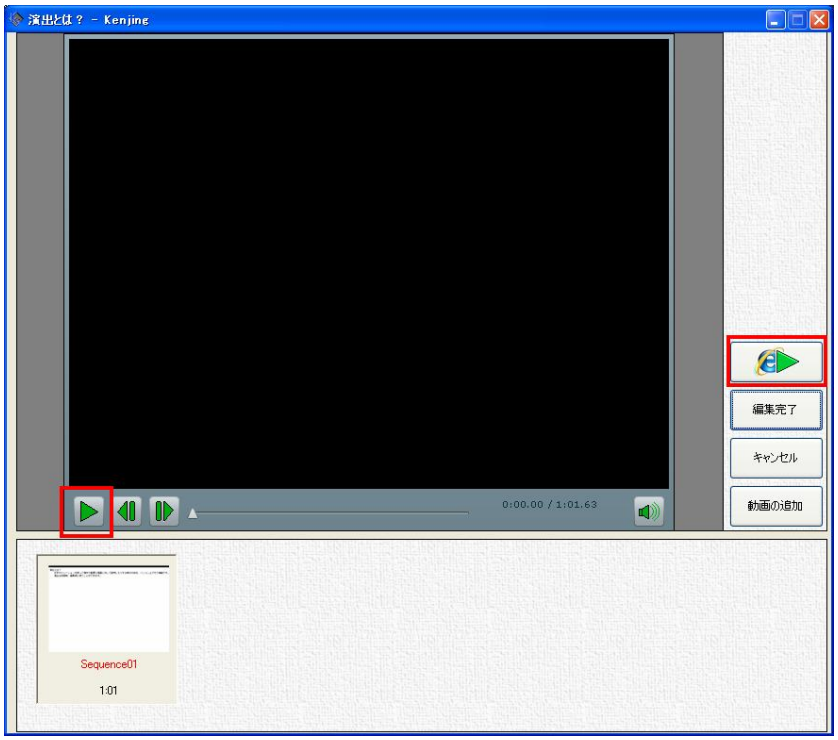
Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

作成したコンテンツのプレビュー

メニュー



編集画面



再生ボタン を押すと、上記の編集画面でプレビュー再生されます。

メニューのプレビューリンク ブラウザでプレビュー か、編集画面のブラウザで再生ボタン を押すと、ブラウザが起動してプレビュー再生されます。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

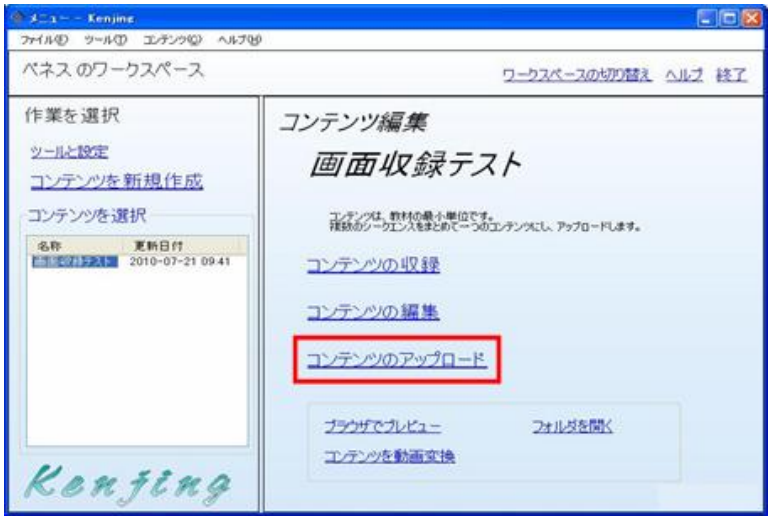
10. 学習管理システム「学道(Gakudo)」へのアップロード

10.1. 学習管理システム「学道(Gakudo)」で出来ること

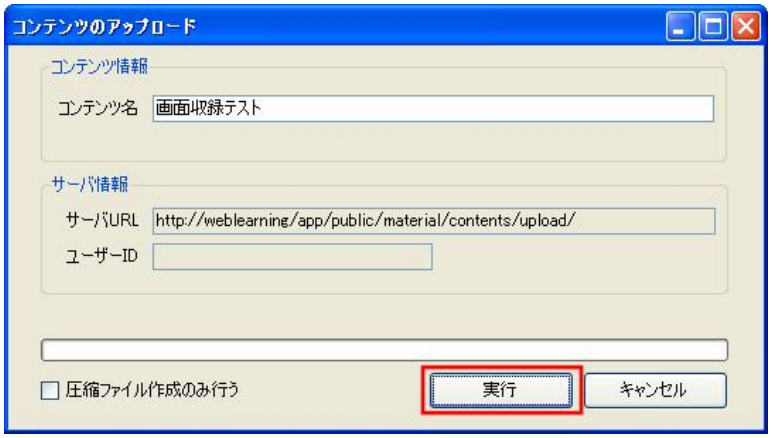
学習管理システム「学道(Gakudo)」をご利用いただくと、各社員の方は作成した動画マニュアルの閲覧が容易に行えます。
インターネット環境があればどこでも閲覧できるので、自宅や職場で、自分のペースで理解するまで何度でも閲覧できます。
遠方の事業所の社員も同じ動画マニュアルを閲覧できますので、全社的に統一見解を共有できます。
また、上司や担当者の方は管理者として社員が動画マニュアルを「見たか・見ていないか」の閲覧状況などを簡単に確認できます。

10.2. 操作の手順

①メニューのコンテンツのアップロードを選択します。



②実行ボタンを押します。



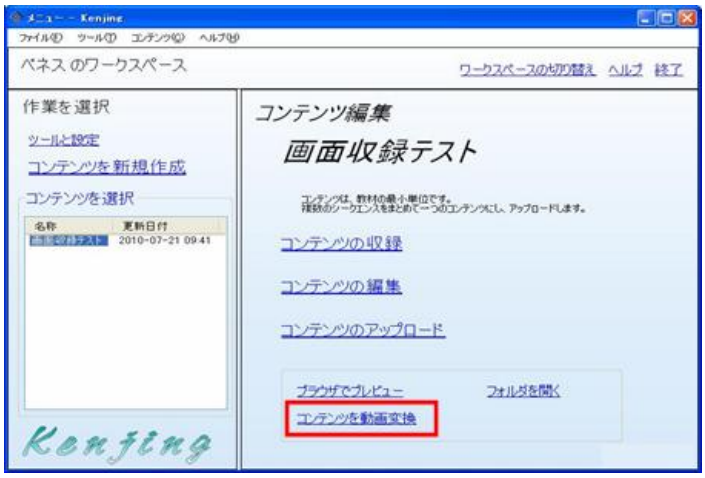
Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

11. 作成したコンテンツを動画変換

作成したコンテンツは動画ファイルに変換してご利用いただけます。

11.1. 操作の手順

①メニューの「コンテンツを動画変換」を選択します。



②変換先動画の形式、サイズ、１秒間の枚数、品質を選択します。

③変換開始ボタン

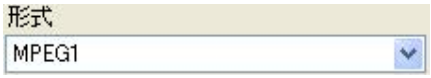
を押します。

※　変換には、コンテンツの再生と同じだけの時間がかかります。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved

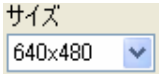
11.2. 設定について

・形式



変換先の動画形式を選択します。
MPEG1 形式が、最も汎用的に使用可能です。
ビデオ CD 形式は、ビデオ CD プレイヤーで再生可能な mpeg1 ファイルを生成します。
スーパービデオ CD および DVD 形式は、DVD プレイヤーで再生可能な mpeg2 ファイルを生成します。

・サイズ



動画の画面サイズを選択します。
動画形式により値が固定されている場合は、選択できません。

・枚/秒

1 秒間に表示するフレーム数を設定します。
値が大きい方がなめらかに動きますが、ファイルサイズが大きくなります。
また、むやみに大きくしてもなめらかにならない場合があります。
動画形式により値が固定されている場合は、選択できません。

・品質

動画の品質を選択します。
品質が高いと、ファイルサイズも大きくなります。
逆に圧縮率が高いと、ファイルサイズは小さくなりますが画像の品質が劣化します。

11.3. 必要とされるパソコンの性能

コンテンツの動画変換は、負荷が高い処理です。
そのため、快適に利用するにはある程度高性能なパソコンが必要になります。
動画変換の処理が間に合わない場合、処理を飛ばしてしまうことがあります。
その結果、動画がなめらかに動かず、引っかかるように飛び飛びになってしまいます。（これをドロップフレームと呼びます。）
パソコンの性能が足りない場合、これはどうしても発生してしまう現象ですが、他のソフトを全て終了し、パソコンを動画変換に専念させることにより、若干ですが改善させることが可能です。

Copyright © 2010 Benes Inc. All rights reserved